

阿賀野市産業經濟振興基本計画

附属資料 別冊



○アンケート調査結果

産業経済実態調査

(1) 市内生活者

① 調査の目的と対象

阿賀野市における買物や商店街の利用、産業を活性化させるための意識などについて把握し、今後の産業振興の方向性を示す計画策定の参考とするために実施。

20歳以上の市民 33,895人から 1,500人を抽出。(H23.3.10現在)

② 調査方法

- ・配布 郵送による配布
- ・回収 郵送による回収

③ 配布期間

- ・発送 平成23年3月18日(金)
- ・締切り 平成23年4月5日(火)

④ 配布・回収数

- ・配布数(A) … 1,500通
- ・回収数(B) … 806通
- ・回収率(B/A) … 53.7%

⑤ 質問構成

1. 属性
2. 食料品、日用品の買物実態
3. 市内の店舗、商店街の利用実態
4. 市で生活する上での不便さ
5. 市内の名所、土産
6. 市のブランド
7. 市内の温泉・旅館の利用実態
8. 市内の商工観光関係のイベントの参加実態
9. 産業の活性化の方策
10. 農業従事者の経営

(2) 市内事業者

① 調査の目的と対象

阿賀野市で経営を行っているすべての事業所（H23.3.10 現在）を対象に、産業別（A. 農業、B. 建設業、C. 製造業、D. 商業・観光・サービス関連）での目標や課題、実態などを明らかにし、今後の産業振興の方向性を示す計画策定の参考とするために実施。

② 調査方法

- ・配布 郵送による配布
- ・回収 郵送による回収

③ 配布期間

- ・発送 平成 23 年 3 月 18 日（金）
- ・締切り 平成 23 年 4 月 5 日（火）

④ 配布・回収数

	A. 農業	B. 建設業	C. 製造業	D. 商業・観光・サービス関連
・配布数(A)	20 通	89 通	32 通	159 通
・回収数(B)	11 通	40 通	18 通	81 通
・回収率(B/A)	55.0%	44.9%	56.3%	50.9%

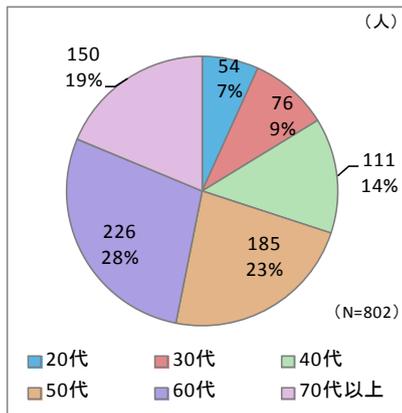
⑤ 質問構成

A. 農業	1. 事業所の概要 2. 経営状況・問題点・方針 3. 事業所の接待 4. 農業振興での優先すべき事項 5. 地域活性化の意向
B. 建設業 C. 製造業	1. 事業所の概要 2. 経営状況・問題点・方針 3. 融資制度 4. 事業活動する上での意識 5. 事業所の接待 6. ビジネスチャンスの意向
D. 商業・観光・サービス関連	1. 事業所の概要 2. お客様の実態 3. 経営状況・問題点・方針・PR 4. 事業所の接待 5. 融資制度 6. 商業・観光振興での優先すべき事項 7. 地域活性化の意向

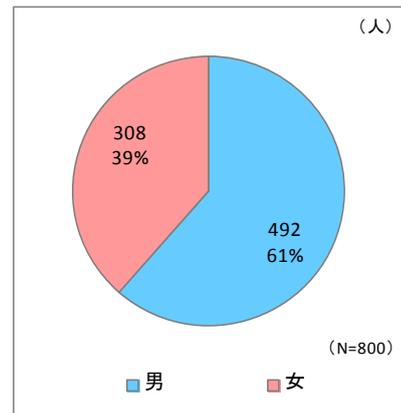
(1) 市内生活者（一般住民）

設問1：あなた自身のことについてお聞きします。
次の(1)から(6)について当てはまる番号に○をつけてください。

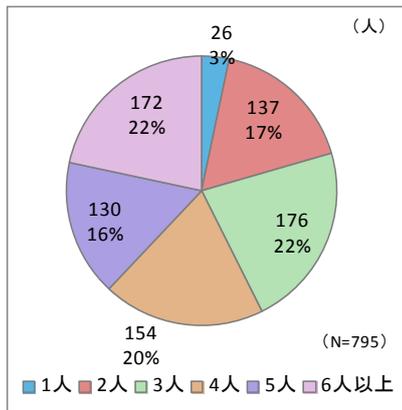
■年齢



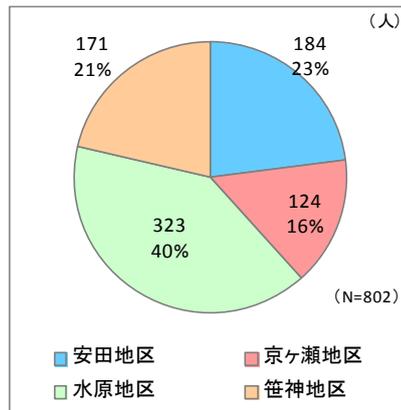
■性別



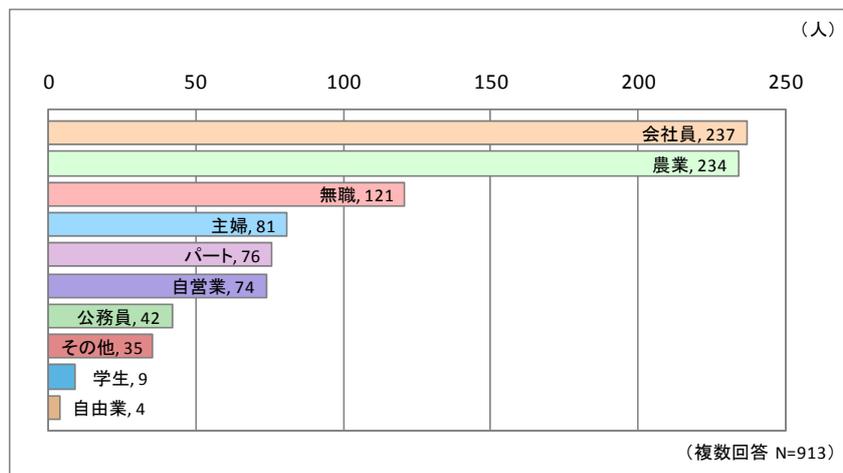
■家族数(回答者を含む)



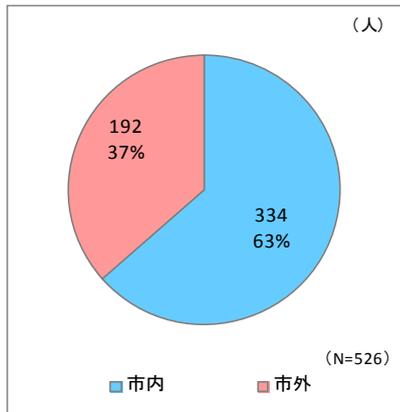
■お住まいの場所



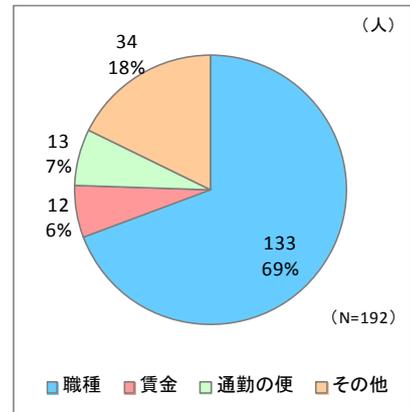
■職業 (○はいくつでも結構です (兼業農家等))



■勤務先の場所



■勤務先が市外である理由



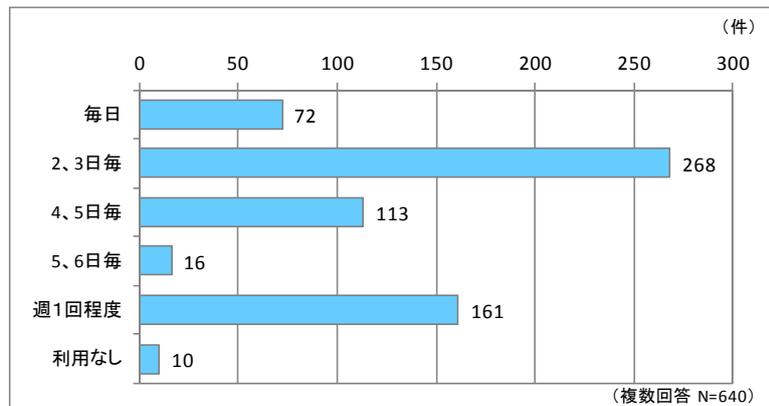
設問2：食料品・日用品の買物についてお聞きします。それぞれについてお答え下さい。また、お店までの距離についてもご記入ください。

■買物の場所別の頻度・移動手段

「1. よく利用する店(平均 2.92Km)」

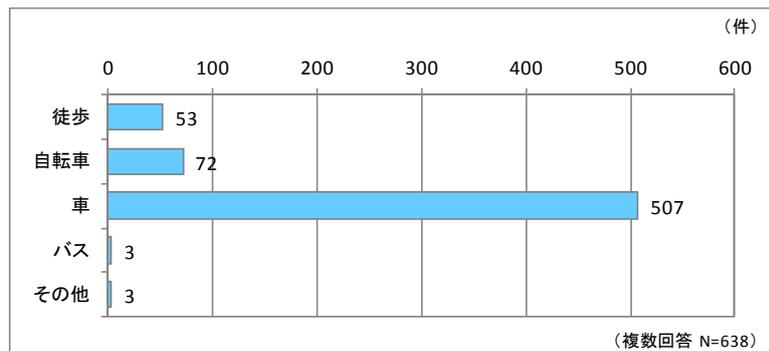
【買物の頻度】

- ・ 3日毎が最も多く、次いで週1回程度、5日毎の順。



【移動手段】

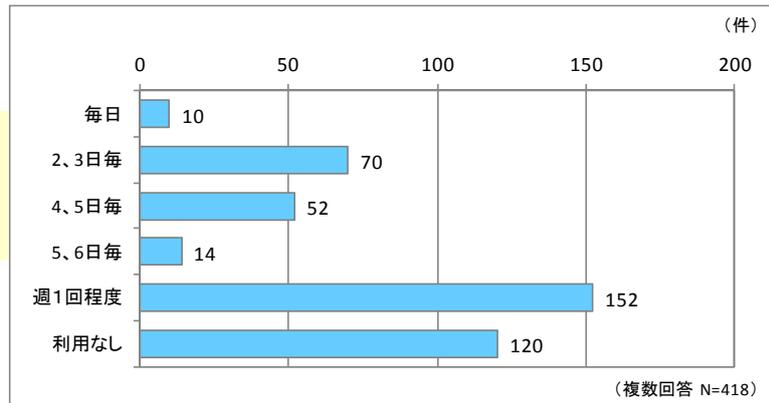
- ・ 車での移動が約8割を占める。
- ・ 公共交通手段のバスでの買物は僅少。



「2. 市内の商店街(平均 1.65Km)」

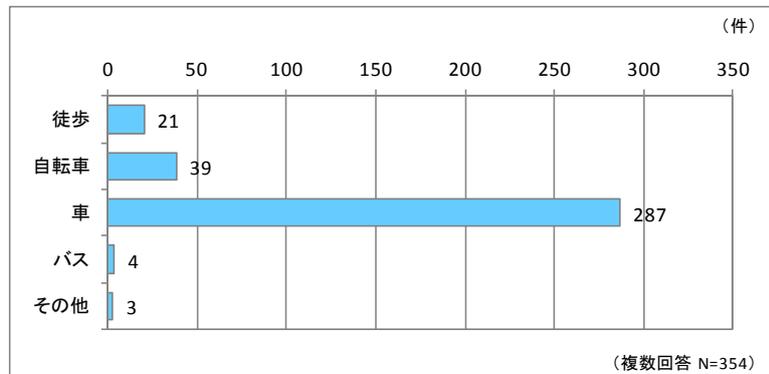
【買物の頻度】

- ・週1回程度の頻度が最も多く、次いで利用なしの順。



【移動手段】

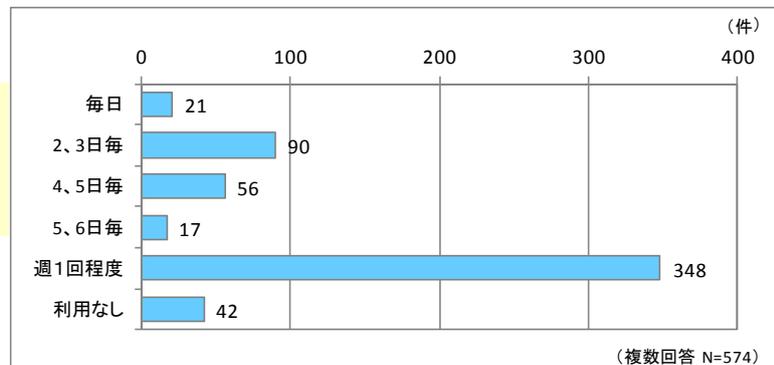
- ・車での移動が約8割を占める。
- ・公共交通手段のバスでの買物は僅少。



「3. 大型店(平均 6.48Km)」

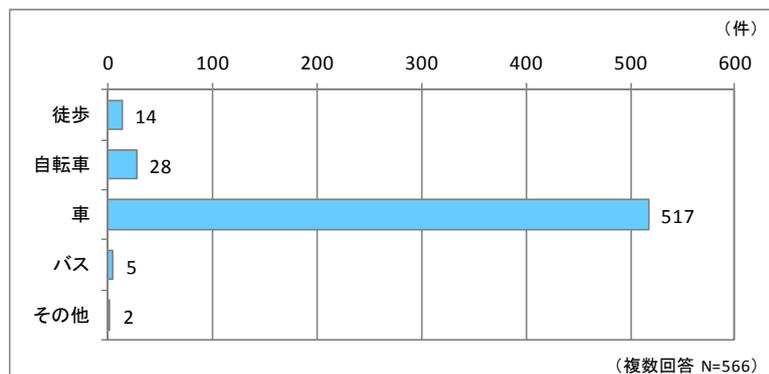
【買物の頻度】

- ・週1回程度の頻度が最も多く、次いで3日毎、5日毎の順。



【移動手段】

- ・車での移動が約9割を占める。
- ・公共交通手段のバスでの買物は僅少。



「4. 通信販売」

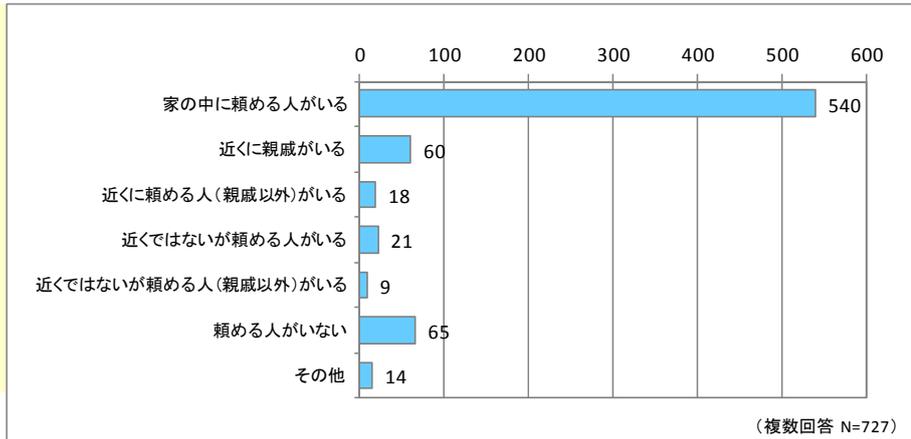
買物の頻度はすべて週1回程度で、31件であった。

「5. 移動販売」

買物の頻度は2・3日毎が2件、週1回程度が13件であった。

■あなたが買物に困った時のこと」

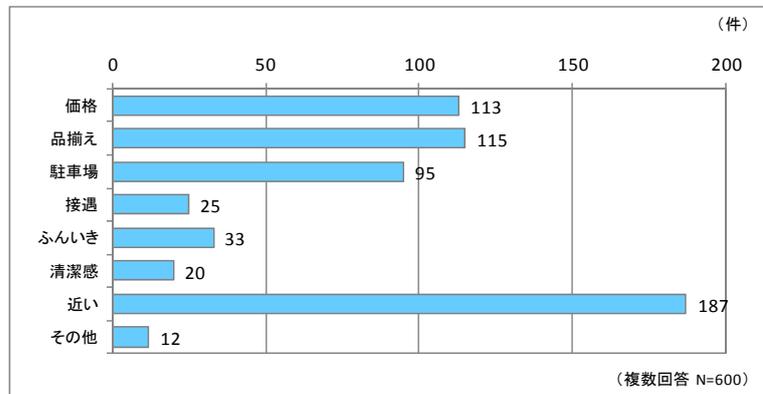
・7割以上の人が「頼める人がいる」と回答する一方、約1割弱の人が「頼める人が全くいない」状況。



設問3：市内のお店・商店街の利用についてお聞きします。当てはまる番号に○をつけてください。

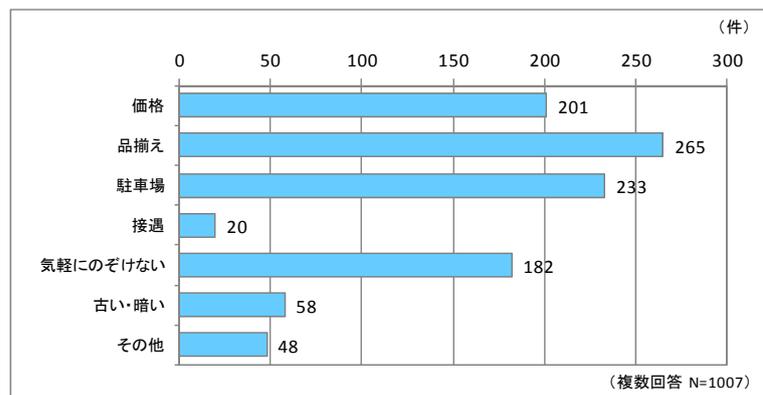
よく利用する
(41%) 理由

・「近い」と答えた人が最も多く、「品揃え」「価格」「駐車場」と続く。



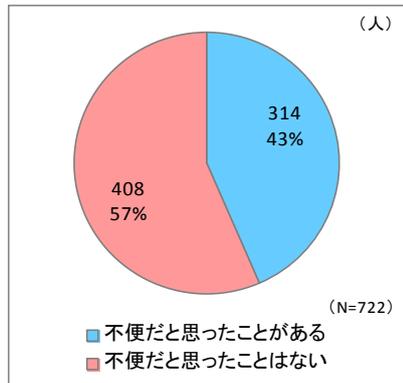
あまり利用しない
(59%) 理由

・「品揃え」「駐車場」「価格」「気軽にのぞけない」の4項目が上位を占める。



設問4：阿賀野市で生活する上で不便と思ったことがありますか。当てはまる番号に○をつけてください。また、「ある」とお答えの人には、具体的な内容もお書きください。

「不便だと思ったことがある方の、具体的な内容」



項目	件数	備考
公共交通	132	・電車の本数、時間 ・バスの便 など
商業買物	112	・既存商店街の品揃え、駐車場 ・大型店がない など
医療	51	・近くに医療施設がない ・大きな病院がない など
飲食店	25	・ファーストフード店、ファミレスがない ・若者が集まる居酒屋 など
道路交通	17	・R49 バイパス整備 ・道路が狭い など

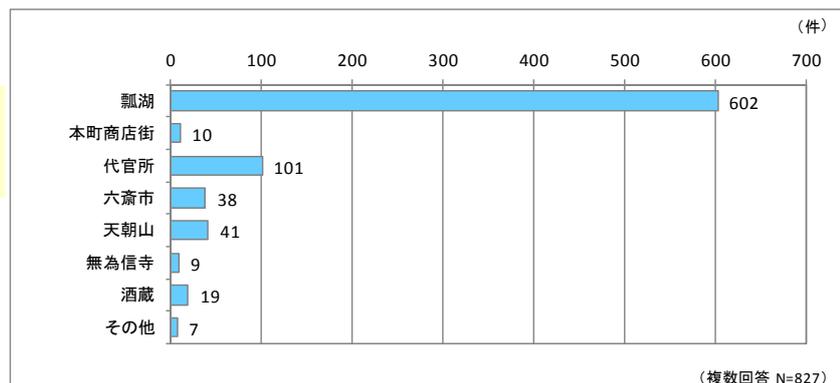
- ・「ない」と回答した人が「ある」と回答した人を若干上回る。
- ・「ある」と回答した方の内容は、多いものから順に、「公共交通」「商業買物」「医療」。

設問5：仮に、市外から知人が来た時、あなたは阿賀野市内のどんな場所に連れて行きますか。知人宅へ訪問する時どんなお土産を持っていけますか。当てはまる番号に○をつけてください。

【連れていく場所】

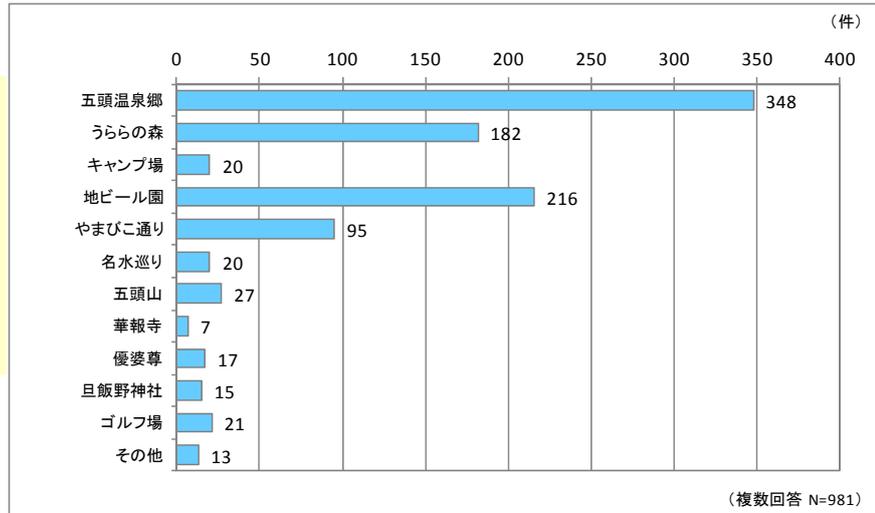
「水原」

- ・約7割の人が「瓢湖」と回答。



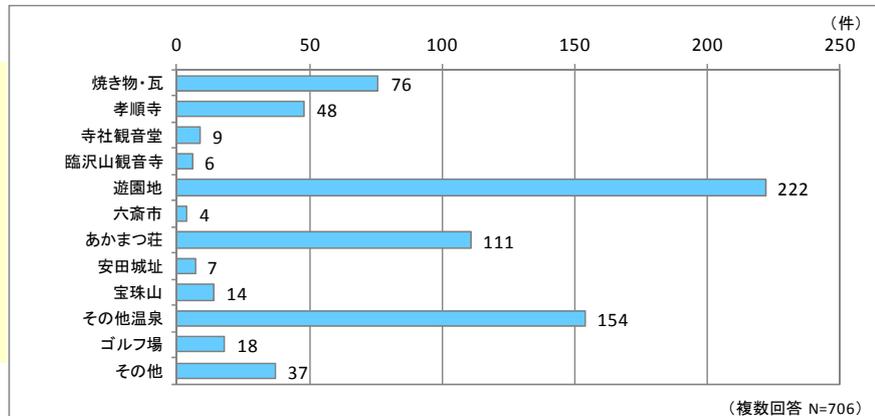
「笹神」

・「五頭温泉郷」と答えた人が最も多く、次いで「地ビール園」「うららの森」の順。



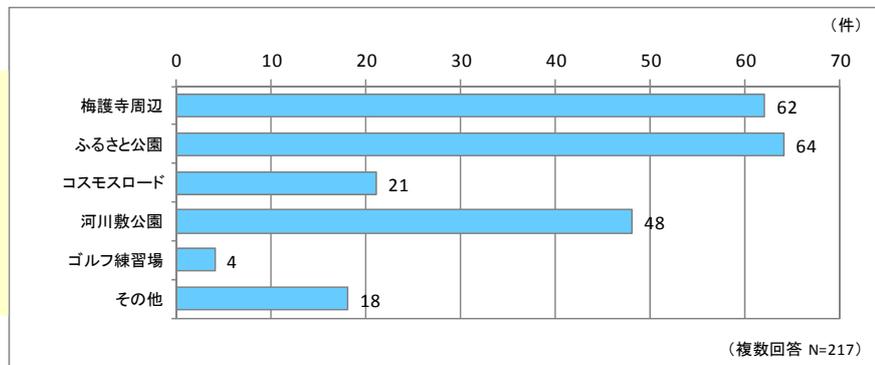
「安田」

・「遊園地」が最も多く、「その他温泉」「あかまつ荘」といった温泉地が続く。



「京ヶ瀬」

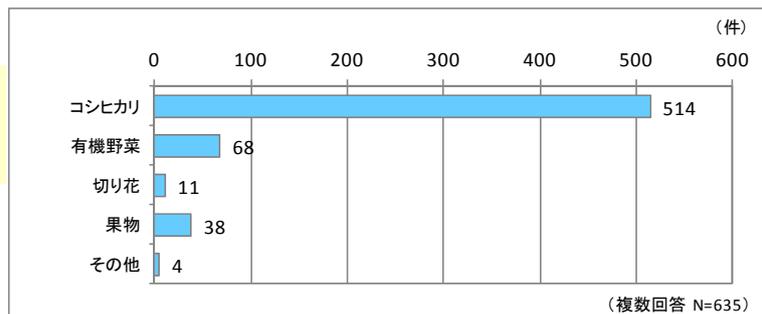
・「ふるさと公園」「梅護寺周辺」の2項目が上位を占める。



【お土産として持っていく物】

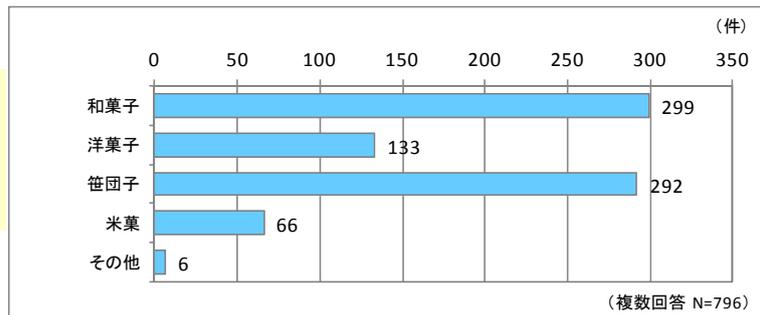
①農産物

・約8割の人が「コシヒカリ」と回答。



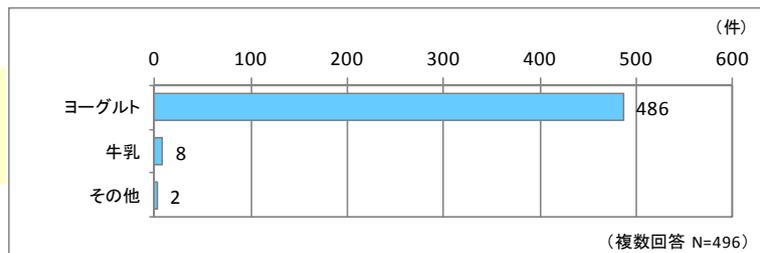
②お菓子

- ・「和菓子」「笹団子」の2項目が上位を占める。



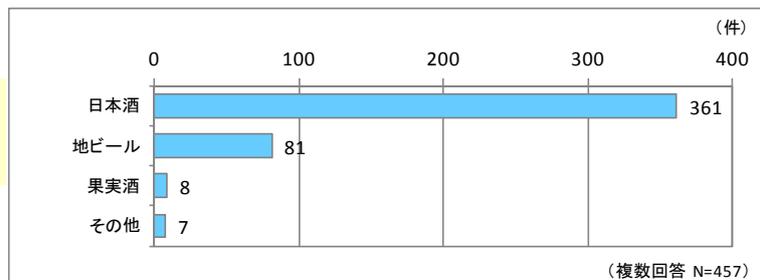
③乳製品

- ・9割以上の人々が「ヨーグルト」と回答。



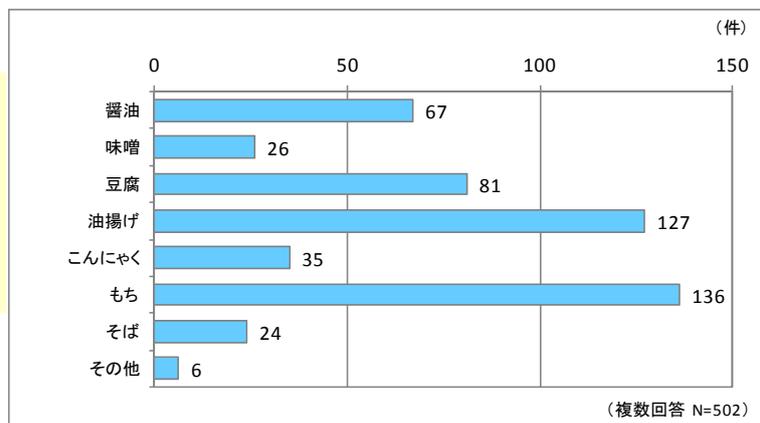
④お酒

- ・約8割の人々が「日本酒」と回答。



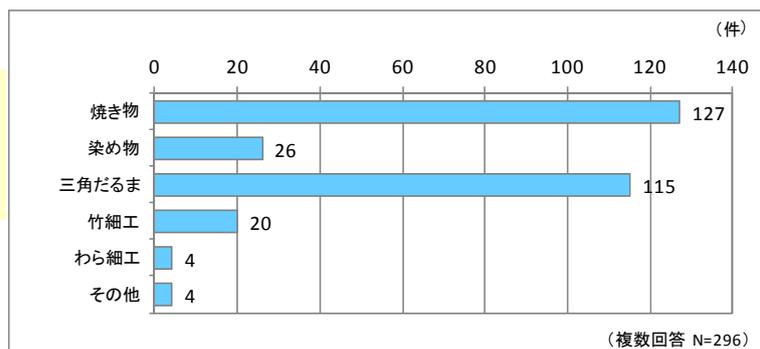
⑤食料品

- ・「もち」「油揚げ」の2項目が上位を占め、次いで「豆腐」、「醤油」といった大豆加工品が挙がる。

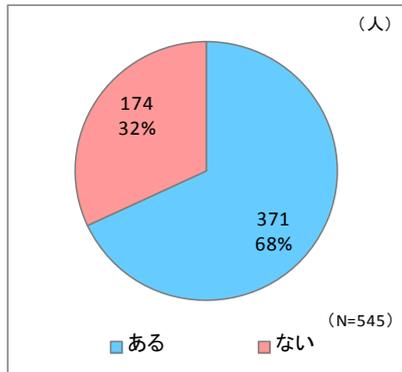


⑥工芸品

- ・「焼き物」「三角だるま」の2項目が上位を占める。



設問6：あなたの考える「阿賀野ブランド」とは何ですか。



- ・「ある」と答えた人（68%）が、「ない」と答えた人（32%）を大きく上回る。
- ・ブランドは「ヤスダヨーグルト」「コシヒカリ、米」が上位を占める。

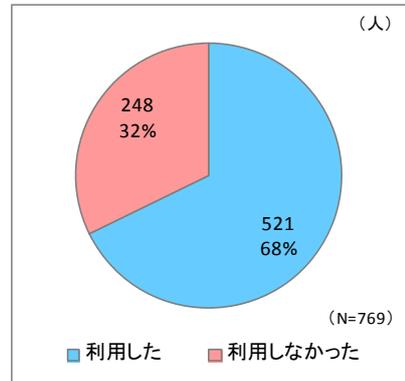
あると答えた方の、具体的な阿賀野ブランド

主な回答	回答数
ヤスダヨーグルト	280
コシヒカリ、米	175
お菓子(白鳥の卵、笹団子、樺もち等)	69
餅	27
瓢湖	20
安田瓦	19
温泉	17
焼き物	17
三角だるま	17
地ビール	16
白鳥	15
酒	14
農産物	11
豆腐	9
めんつう	9
ごずっちょ	8
野菜	8

設問7：阿賀野市内にある温泉施設や旅館の利用についてお聞きします。当てはまる番号に○をつけてください。

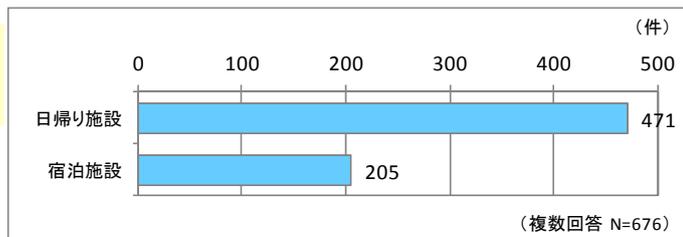
■施設の利用

- ・約7割が「利用した」と回答。



■利用した施設

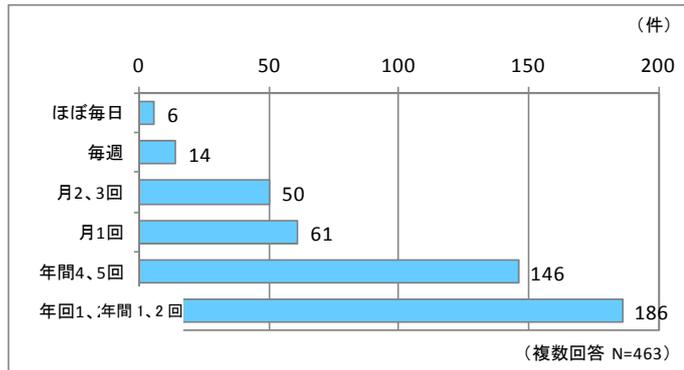
- ・「日帰り施設」の利用が多い。



【日帰り施設】

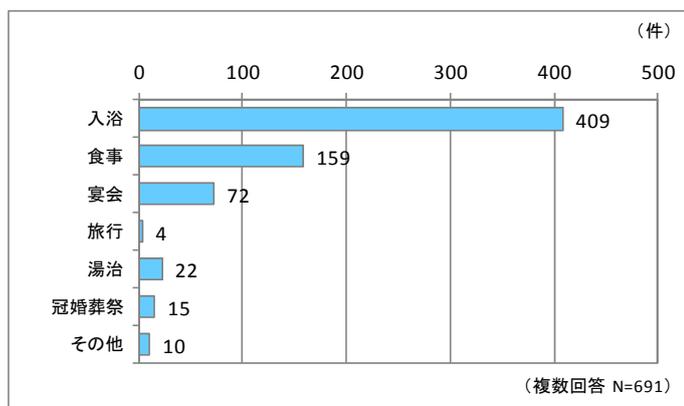
■利用する頻度

- ・「年間1、2回」「年間4、5回」が上位を占める。



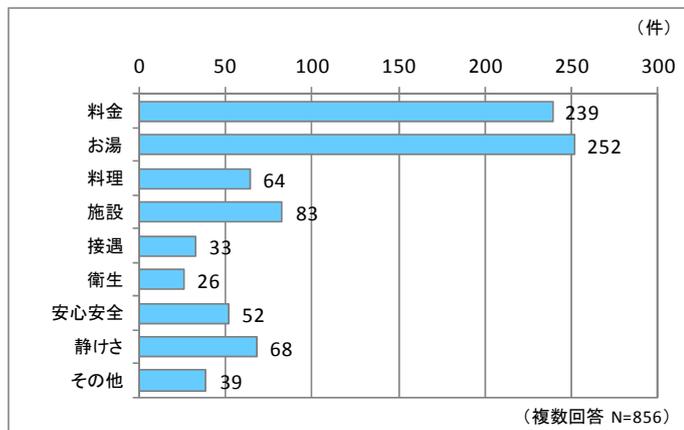
■利用目的

- ・約6割の人が「入浴」と回答し、次いで「食事」「宴会」の順。



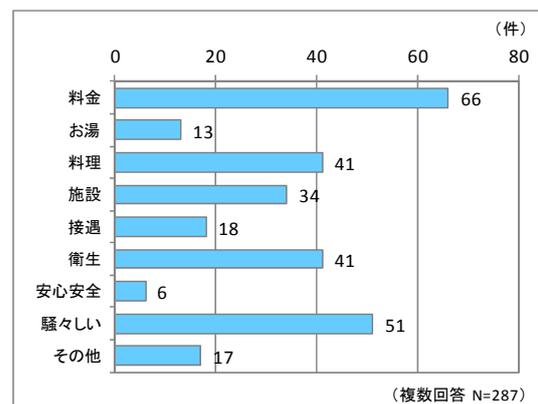
■施設の良いところ

- ・「お湯」「料金」が上位を占める。



■施設の不満に思ったところ

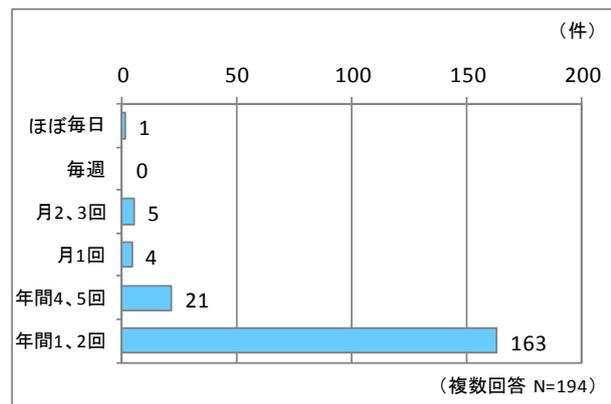
- ・「料金」と回答する人が最も多く、「騒々しい」「料理」「衛生」と続く。



【宿泊施設】

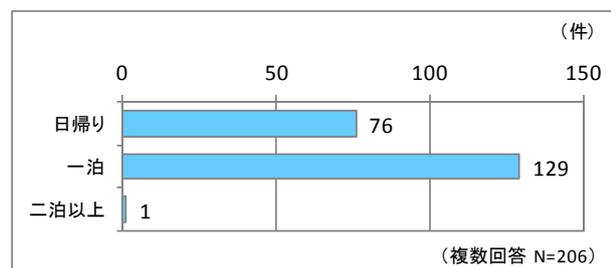
■利用する頻度

- ・「年間1、2回」と回答した人が、約8割と高い。



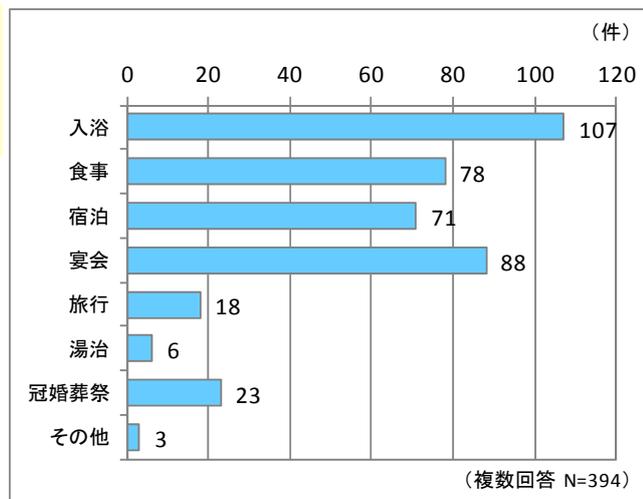
■滞在期間

- ・「一泊」と回答した人が最も多い。



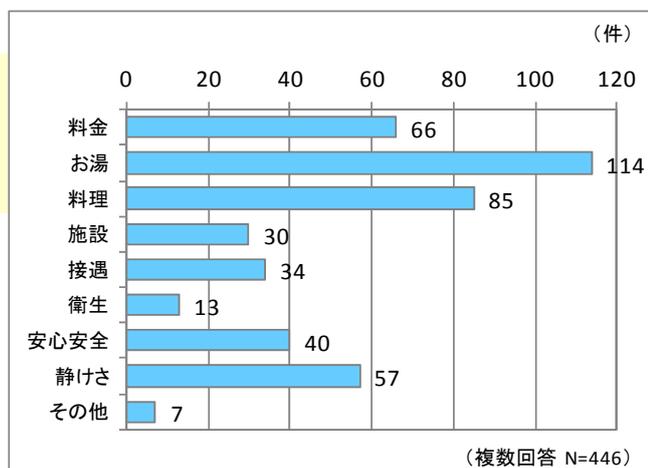
■利用目的

- ・「入浴」が目的の人が最も多く、「宴会」「食事」「宿泊」が上位を占めている。



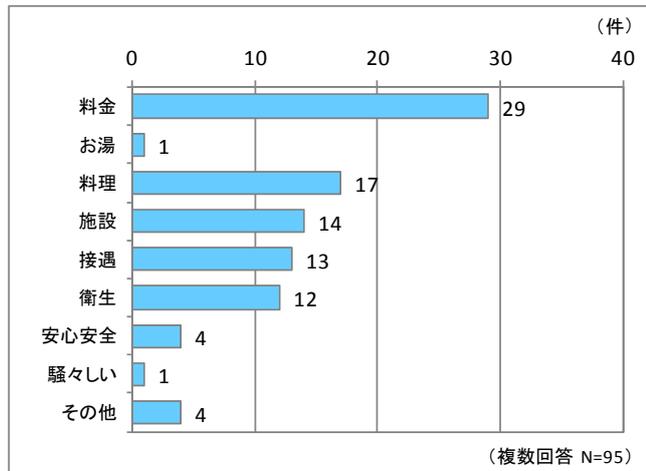
■施設の良いところ

- ・「お湯」と回答した人が最も多く、次いで「料理」「料金」の順。



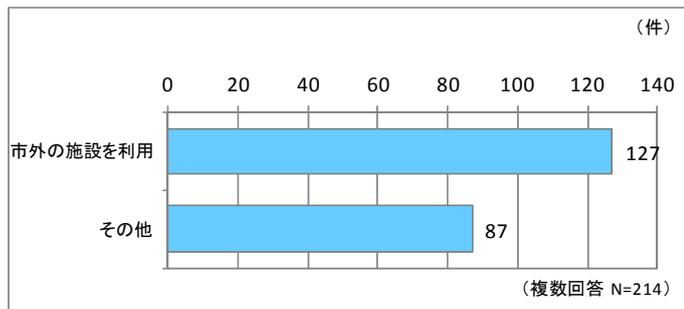
■施設の不満に思ったところ

- ・「料金」「料理」「施設」が上位を占め、施設の良いところと同じ傾向もあった。



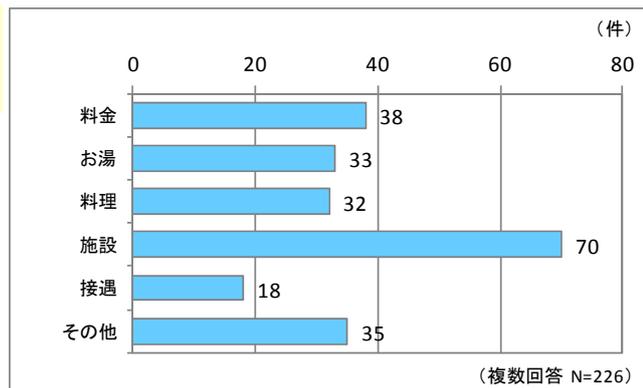
【利用しなかった理由】

- ・「市外の施設を利用」する人が多い。



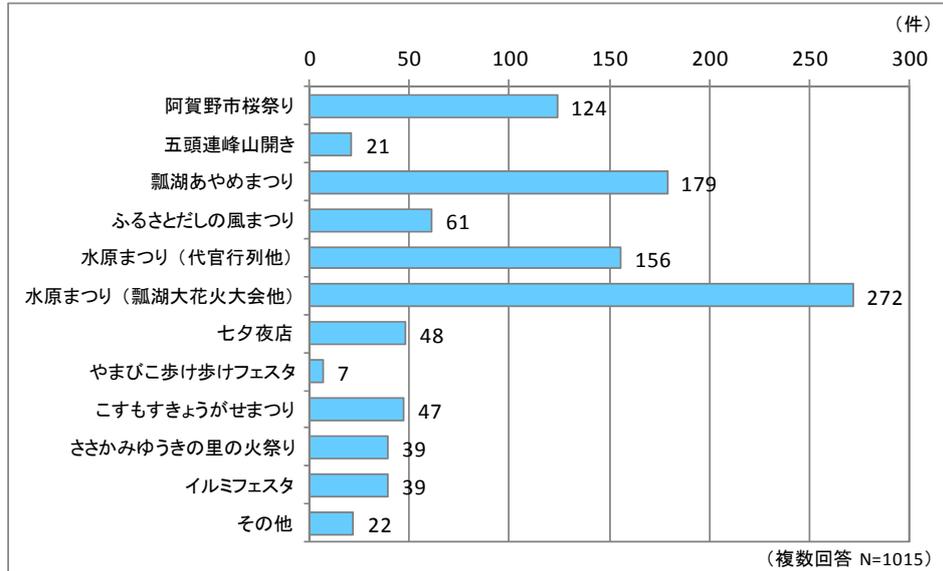
■市外の施設と比較して、市内施設の劣るところ

- ・「施設」が劣っていると回答した人が最も多い。



設問 8：市内商工観光関係イベントについてお聞きします。あなたが過去 1 年間で足を運んだイベントに○をつけてください。(○はいくつでも結構です)

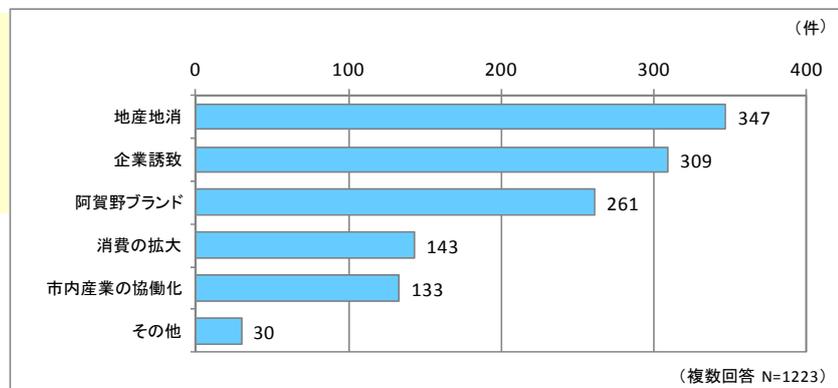
■この 1 年間に足を運んだイベント



・「水原まつり (瓢湖大花火大会他)」が最も多く、次いで「瓢湖あやめまつり」「水原まつり (代官行列他)」となっており、地区別にみると、全体の約 6 割が水原地区でのイベントに足を運んだと回答。

設問 9：産業を活性化するためには、ヒトやモノが動きやすくすることや、市内の消費量を拡大することが重要だと考えていますが、その方針についてお聞きします。当てはまる番号に 2 つまで○をつけてください。

・「地産地消」「企業誘致」「阿賀野ブランド」が上位を占める。

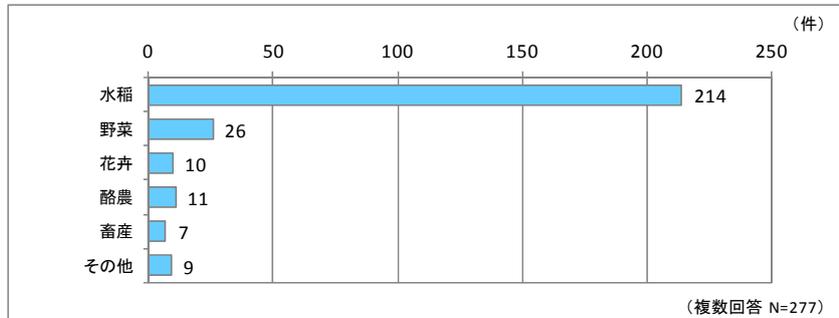


※以下は一般住民806人のうち、農業232人からの回答を得た。

設問 10：経営上のことをお聞きします、それぞれの番号ごとに、当てはまる番号に○をつけてください。

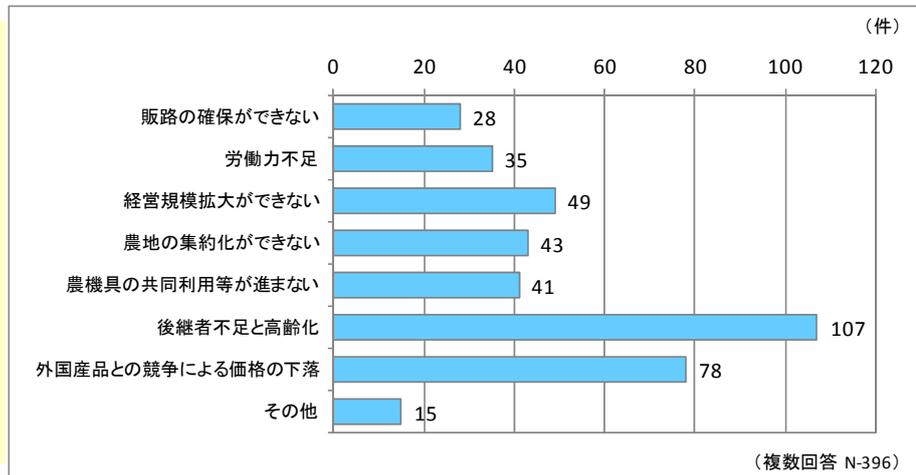
■事業部門（販売品目）

・「水稲」と回答した人が約8割と最も多い。



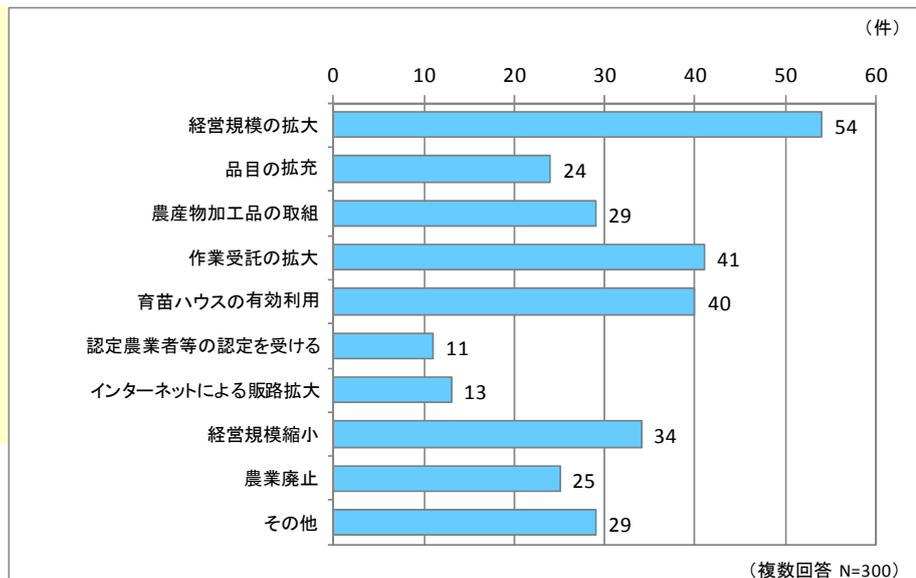
■経営上の問題点

・「後継者不足と高齢化」と回答した人が最も多く、「外国産品との競争による価格の下落」と続く。

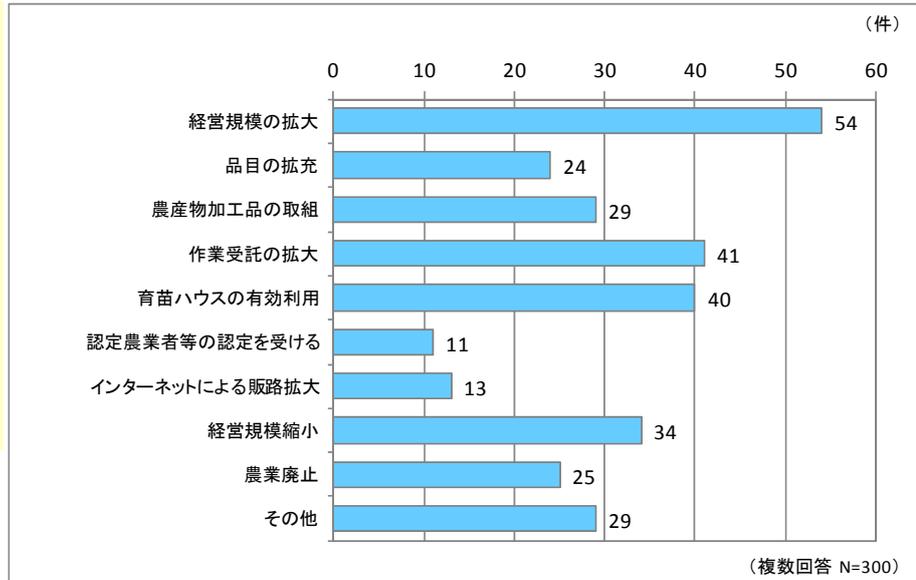


■今後の経営上の方針

・「経営規模の拡大」と回答した人が最も多く、次いで「作業受託の拡大」「育苗ハウスの有効利用」の順。

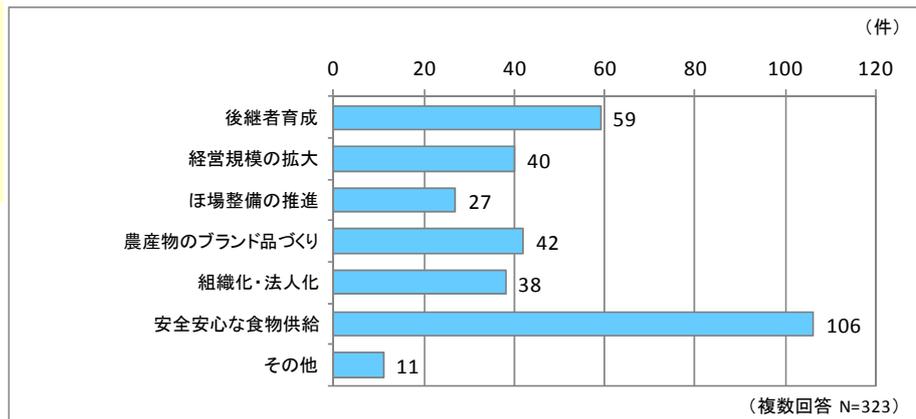


・「経営規模の拡大」と回答した人が最も多く、次いで「作業受託の拡大」「育苗ハウスの有効利用」の順。



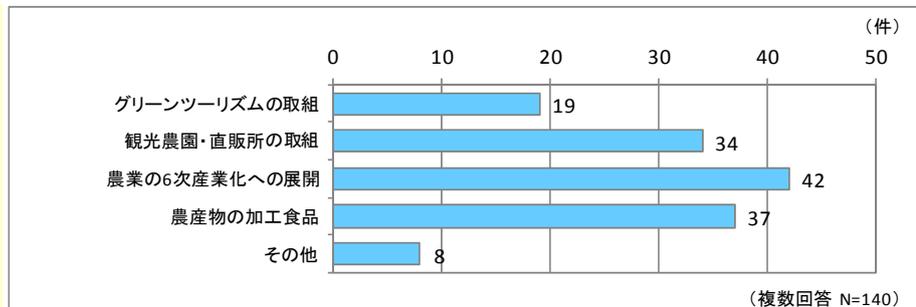
■あなたの農業が目標とすること

・「安心安全な食物供給」と回答した人が最も多い。



■他産業（事業拡大等）への参入

・「農業の6次産業化への展開」「農産物の加工食品」「観光農園・直売所の取組」が上位を占める。



自由意見

以下の意見が寄せられた。

- ・最も多かった意見が「商業・買い物に関すること」で、大型店舗やショッピングモールなどの建設・誘致を望む声がある一方で、地元の商店街の活性化、アーケード街の整備などを問題視する意見も見られた。
- ・次いで「観光に関すること」で、阿賀野市を代表する観光名所『瓢湖』の整備のほか、瓢湖を軸に考えた阿賀野市全体の観光振興、PRすべきとの意見があった。
- ・以下、「イベント開催」「農業」「企業誘致」といった意見が上位を占めている。

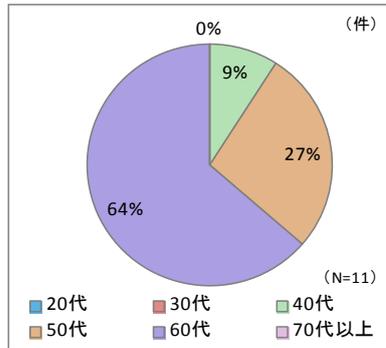
商業・買い物に関すること	34
観光に関すること	27
イベント開催に関すること	25
農業に関すること	25
企業誘致に関すること	25
特産品・ブランドに関すること	22
若者に関すること	21
PR・売り込みに関すること	19
施設整備改善に関すること	14
自然環境に関すること	13
温泉に関すること	12
交通に関すること	12

(2) 市内事業者（事業所別）

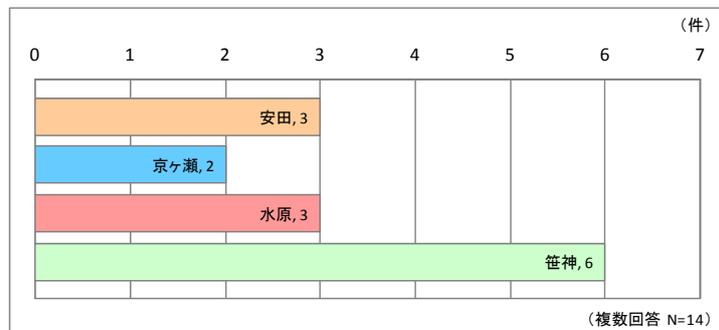
《農業関連の事業所》

設問1：事業所の概要についてお聞きします。次の(1)から(5)についてはまる番号に○をつけてください。

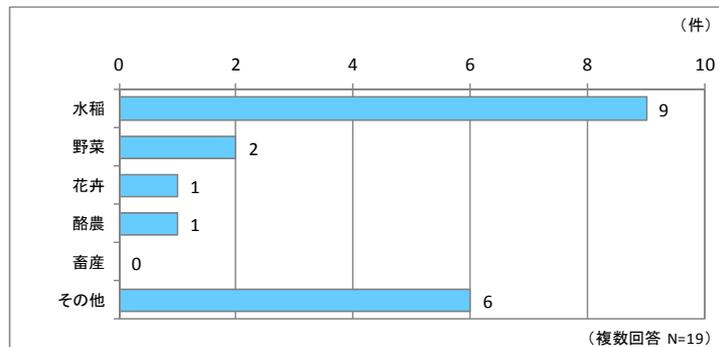
■ 年齢



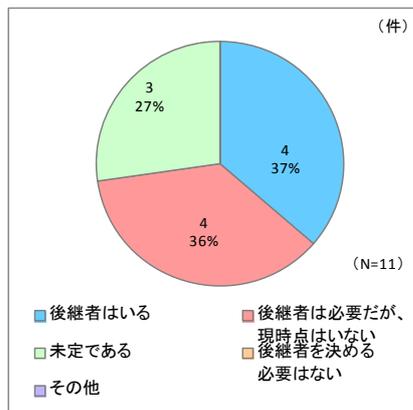
■ 事業所の場所



■ 事業部門



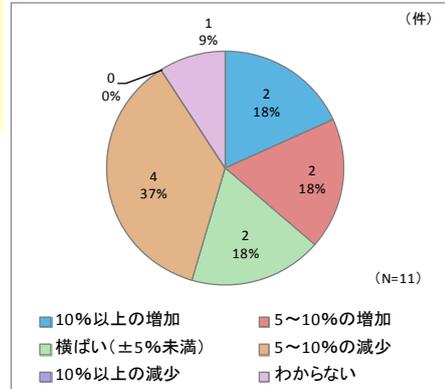
■ 後継者



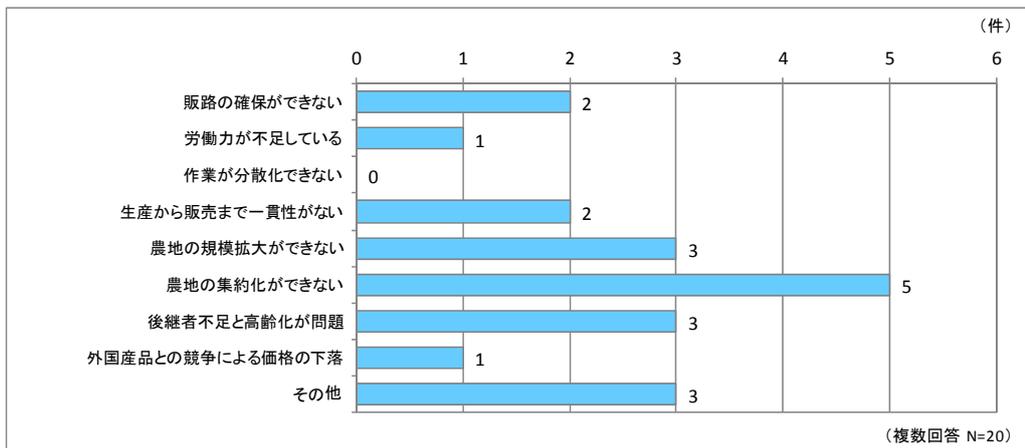
設問2：経営上のことをお聞きします、それぞれの番号ごとに、当てはまる番号に○をつけてください。

■ 売上高の推移（3年前との比較）

- ・ 増加と回答している事業所と、減少と回答している事業所の合計がほぼ同じ割合。



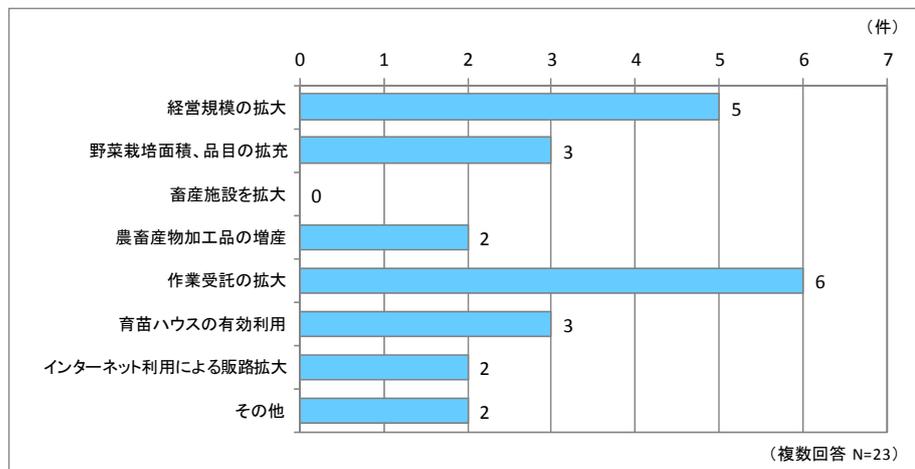
■ 経営上の問題点



- ・ 「農地の集約化ができない」と回答する事業所が最も多い。

■ 今後の経営上の方針

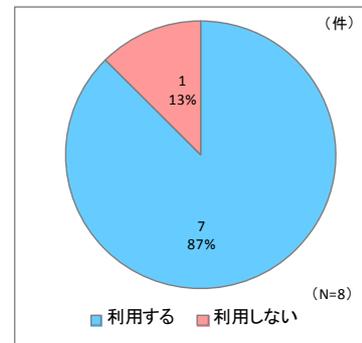
- ・ 「作業受託の拡大」と回答する事業所が最も多く、次いで「経営規模の拡大」である。



設問3：事業所の接待についてお聞きします。当てはまる番号に○をつけてください。

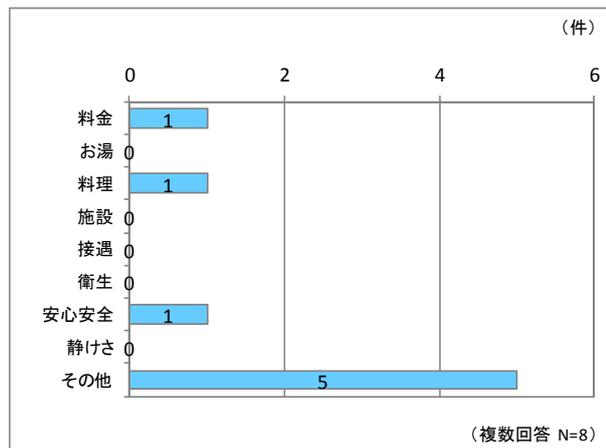
■ 接待先の手配による、市内のお店や旅館の利用

・「利用する」との回答が約9割と高い。



「利用する理由」

・理由として「料理」「料金」「安心安全」を挙げている。



「利用しない理由」

回答なし。

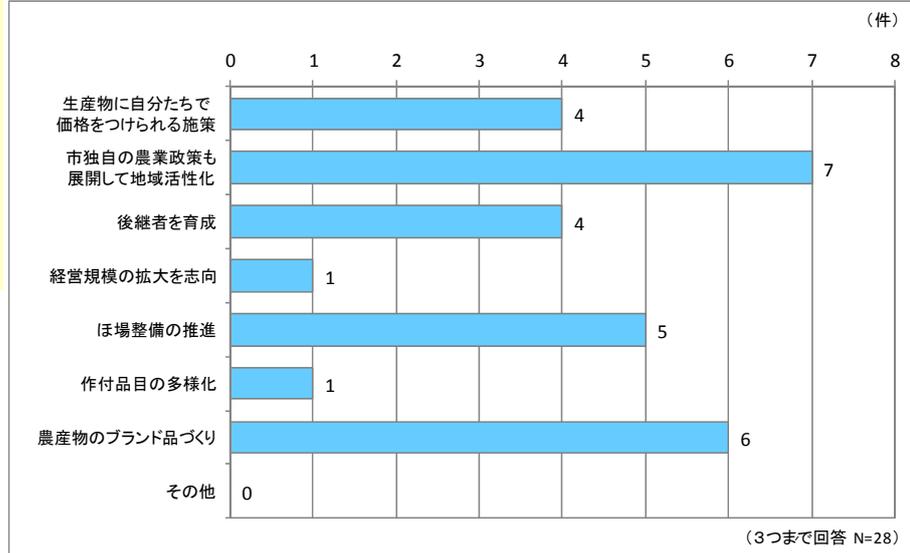
■ 社用で使うおみやげの調達先

回答数5 すべて市内。

設問4：今後の農業振興にとって、優先すべきだと思う番号に3つまで○をつけてください。

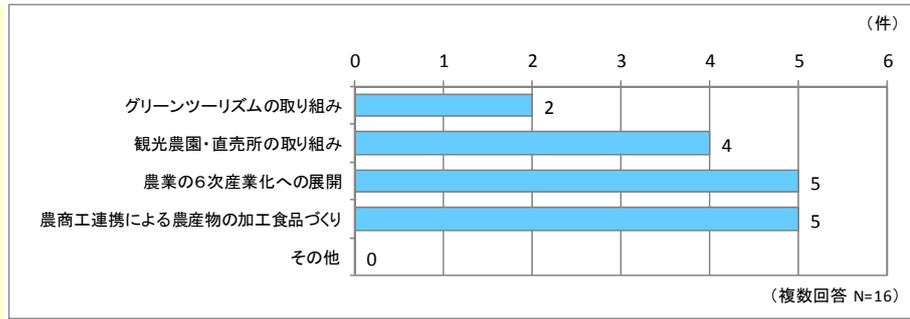
■目標とすること

・「市独自の農業政策も展開して地域活性化」との回答が最も多い。



■他産業（事業拡大等）への参入

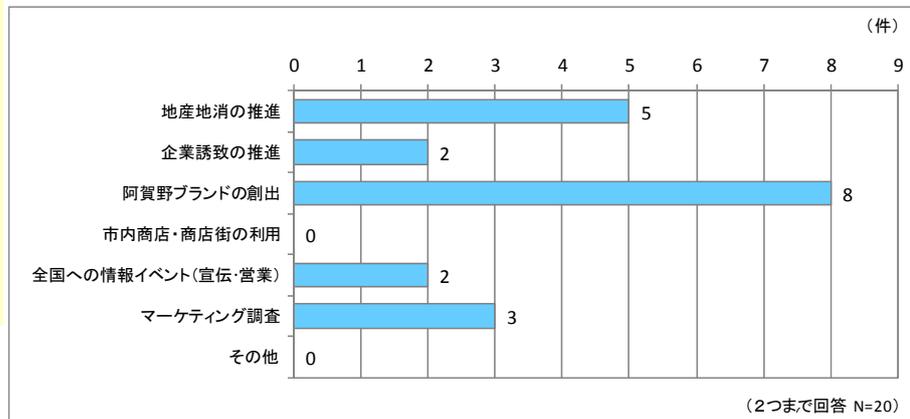
・「6次産業化への展開」「農産物の加工食品づくり」との回答が最も多かった。



設問5：地域の活性化のため、内需拡大を図ることが重要だと考えていますが、その方針についてお聞きします。

■内需拡大による活性化方針

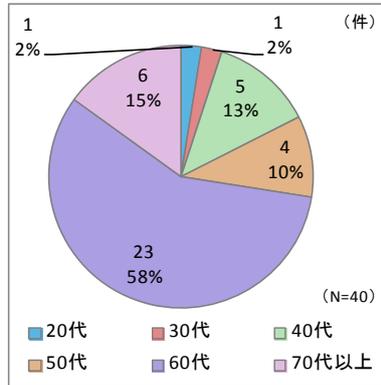
・「阿賀野ブランドの創出」との回答が最も多く、次いで「地産地消の推進」。



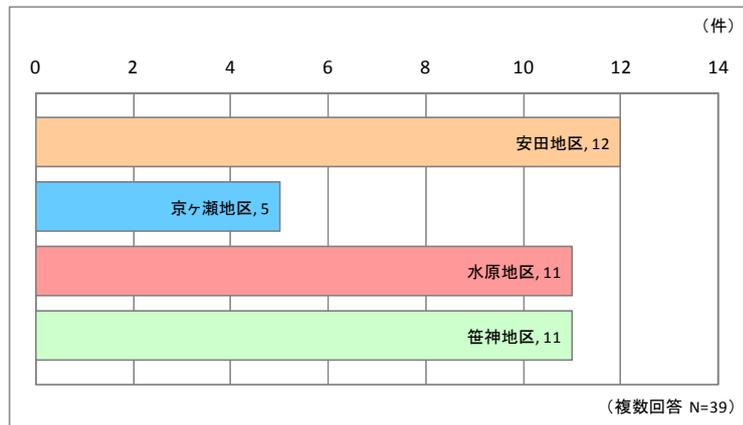
《建設業関連の事業所》

設問 1：事業所の概要についてお聞きします。次の (1) から (5) について当てはまる番号に○をつけてください。

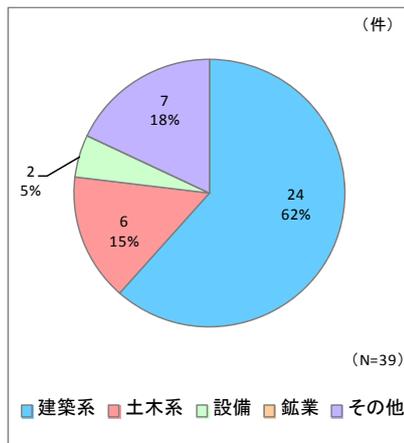
■ 経営者の年齢



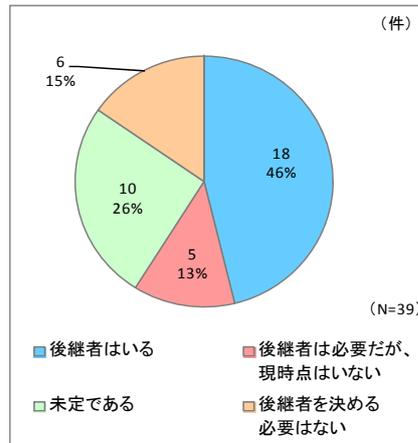
■ 事業所の場所



■ 事業部門



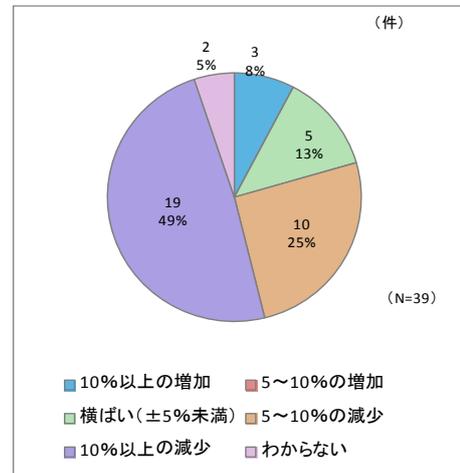
■ 後継者



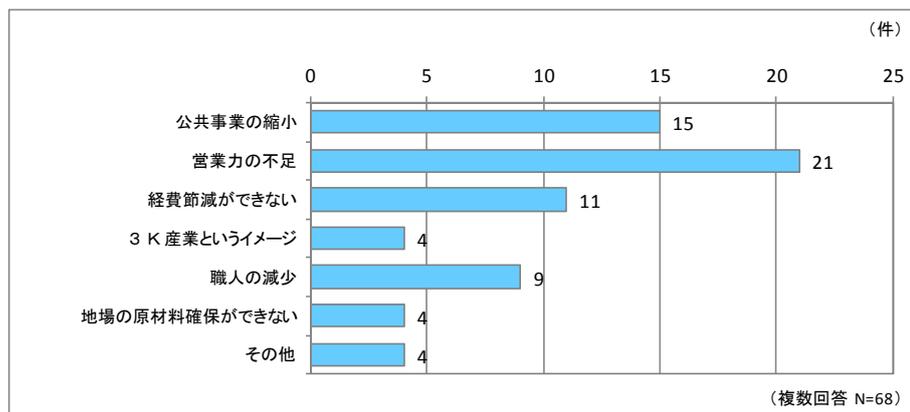
設問2：経営上のことをお聞きします。それぞれの番号ごとに、当てはまる番号に○をつけてください。

■ 売上高の推移(3年前との比較)

- ・減少と回答している事業所が、増加と回答している事業所を半数以上も上回る結果である。

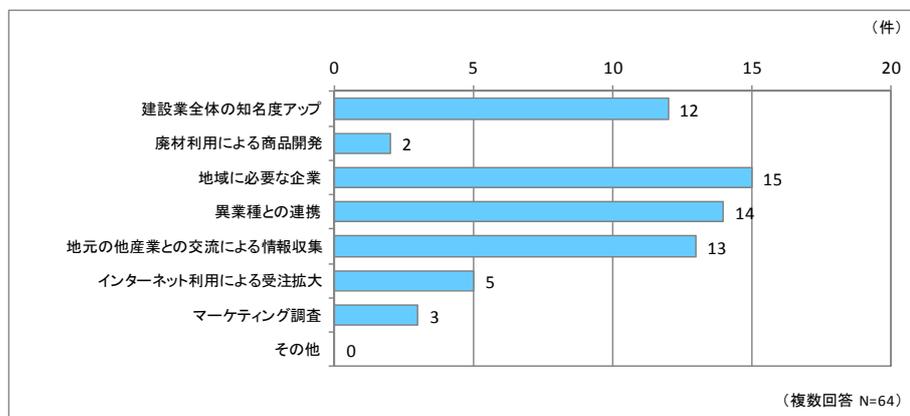


■ 経営上の問題点



- ・「営業力の不足」との回答が最も多く、次いで「公共事業の縮小」と続く。

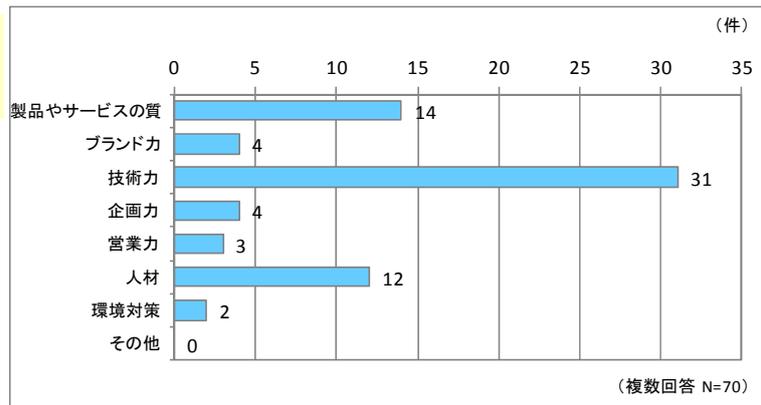
■ 今後の経営上の方針



- ・「地域に必要な企業」と回答した事業所が最も多かった。

■ あなたの会社の自慢・PR していきたいこと

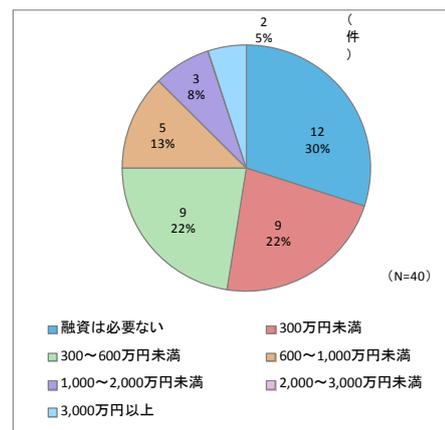
- ・「技術力」と回答した事業所が最も多かった。



設問3：阿賀野市では、今後融資制度のあり方をきめ細かく設定していきたいと考えています。そこで、貴事業者の事業展開の中で最もふさわしい融資額をお聞きます。

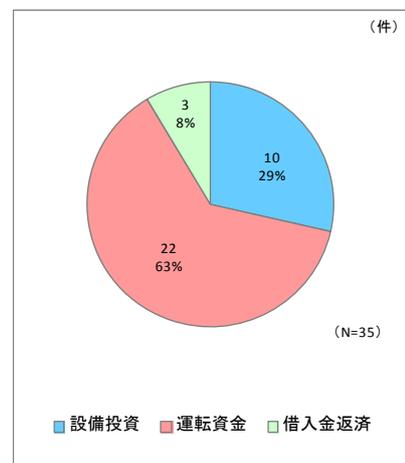
■ 融資金額について

- ・「融資は必要ない」との回答が最も多く、次いで「300万円未満」「300～600万円未満」の順。



■ 使用目的

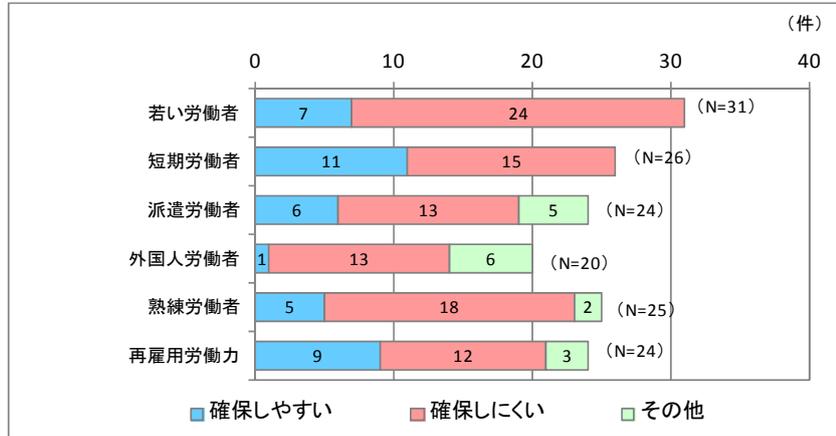
- ・「運転資金」との回答が最も多く、約6割であった。



設問4：阿賀野市で事業活動をする上で、次のことについてお聞きします。当てはまる番号に○をつけて下さい。

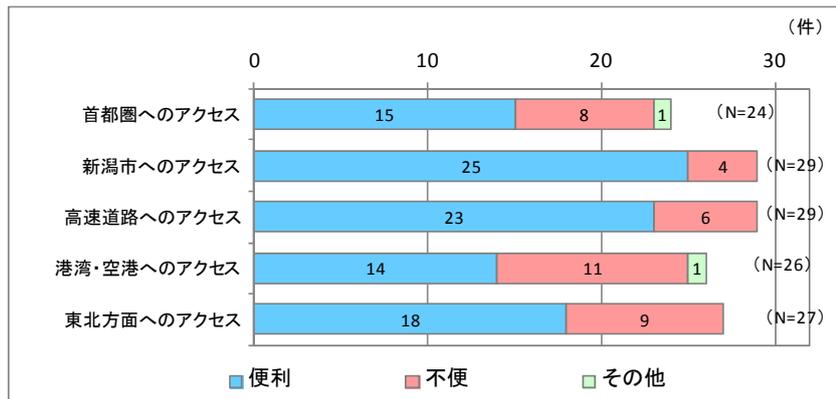
■労働力の確保

・全体的に「確保しにくい」傾向で、特に若い労働者については約8割が確保しにくいと回答。



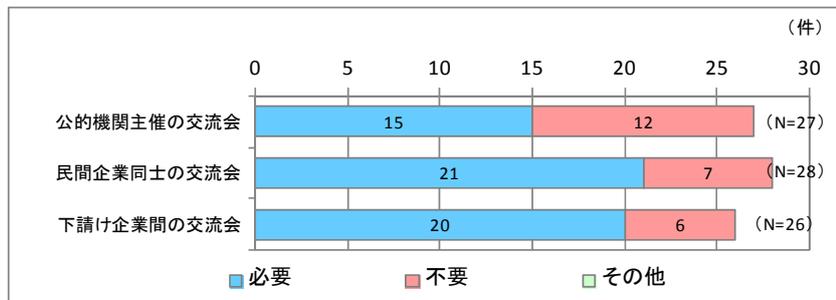
■交通インフラの利用

・すべてに対して、「便利」との回答が「不便」との回答を上回っている。
 ・特に新潟市へのアクセスについては、約9割が「便利」としている。



■交流の機会

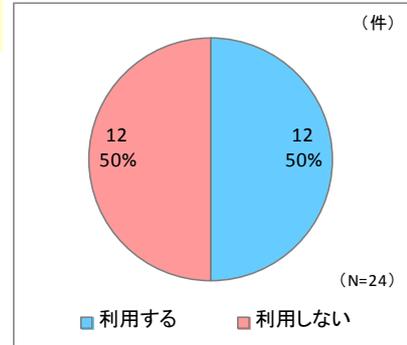
・すべてに対し、「必要」との回答が多い。
 ・特に民間企業同士、下請け企業間では、約8割が「必要」としている。



設問5：事業所の接待についてお聞きします。当てはまる番号に○をつけてください。

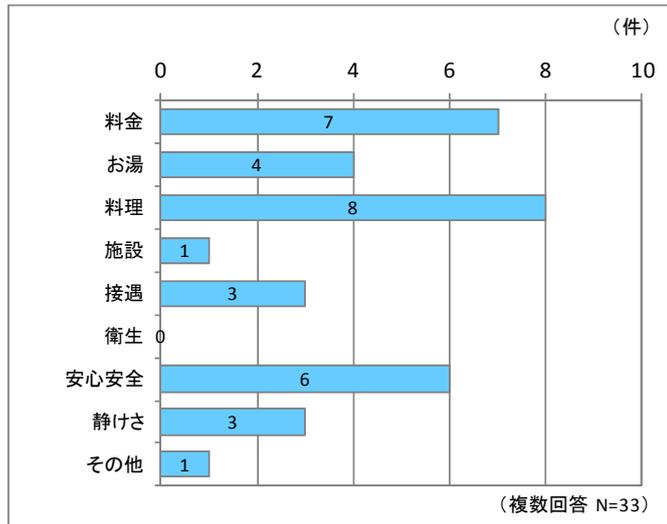
■ 接待先の手配による、市内のお店や旅館の利用

・「利用する」と「利用しない」で半数であった。



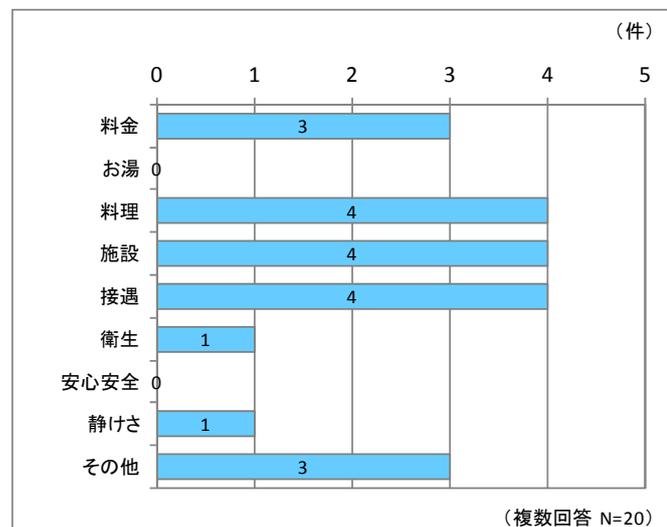
「利用する理由」

・最も多い理由は「料理」で、次いで「料金」「安心安全」の順。



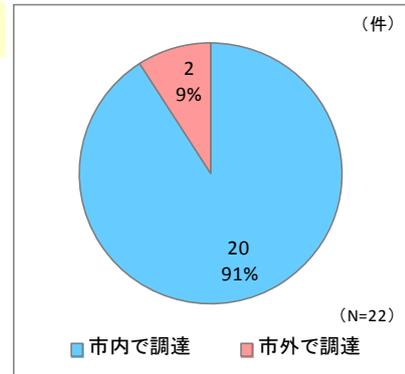
「利用しない理由」

・「施設」「待遇」「料理」が上位を占める。



■社用で使うおみやげの調達先

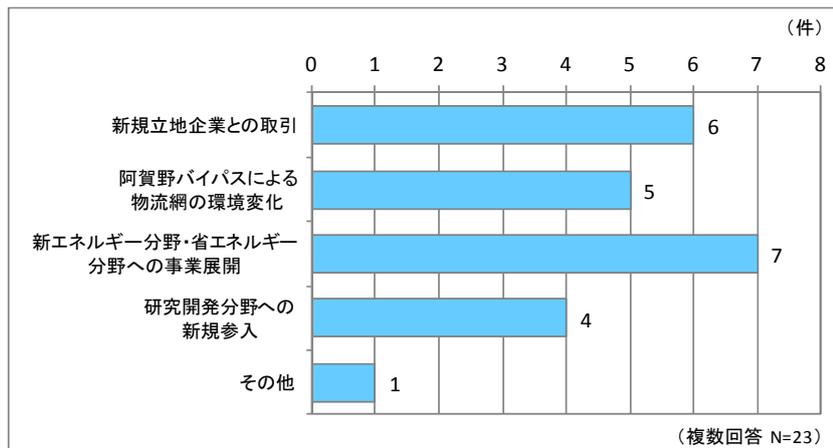
・約9割が「市内で調達」と回答。



設問6：社会・経済情勢が大きく変化する中、今後ビジネスチャンスと想定できる項目についてお聞きします。

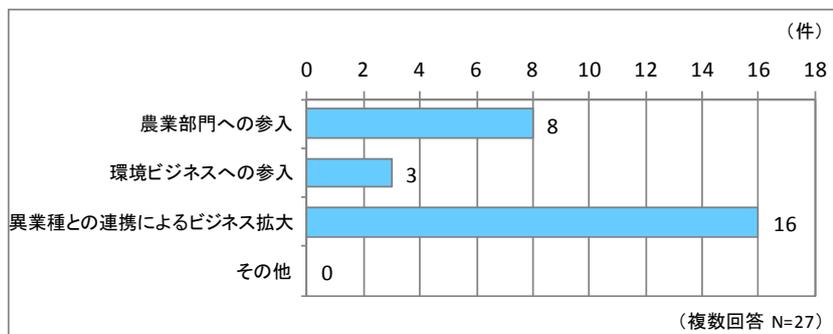
■ビジネスチャンス

・「エネルギー分野への事業展開」との回答が最も多い。



■他産業（事業拡大等）への参入

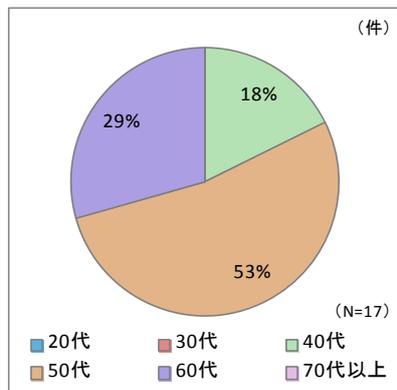
・「異業種との連携によるビジネス拡大」との回答が最も多い。



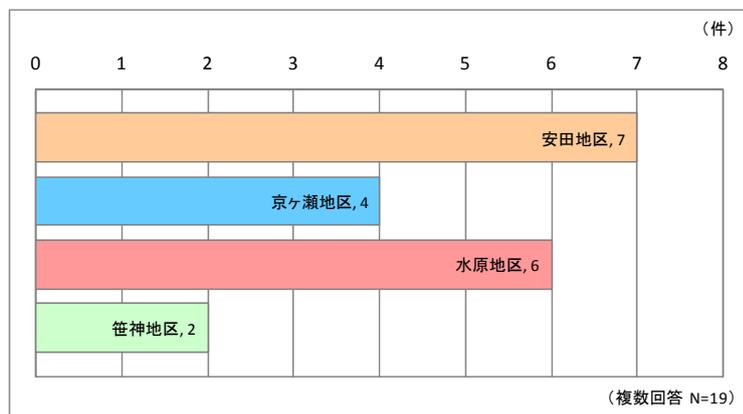
《製造業関連の事業所》

設問 1：事業所の概要についてお聞きします。次の (1) から (5) について当てはまる番号に○をつけてください。

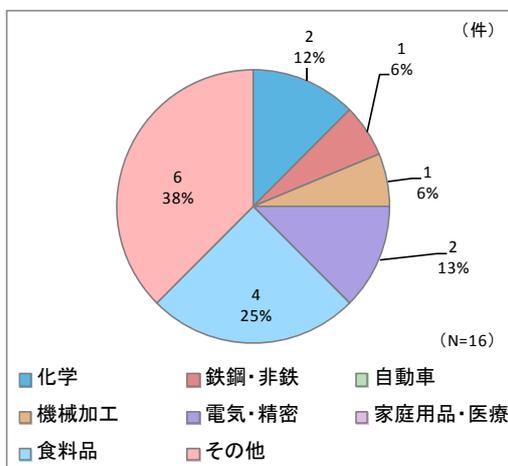
■ 経営者の年齢



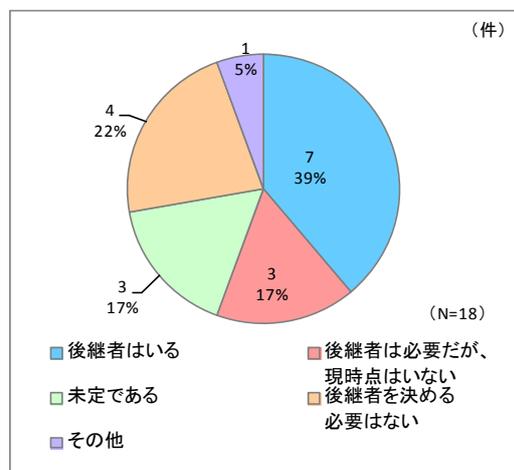
■ 事業所の場所
(複数回答可)



■ 事業部門



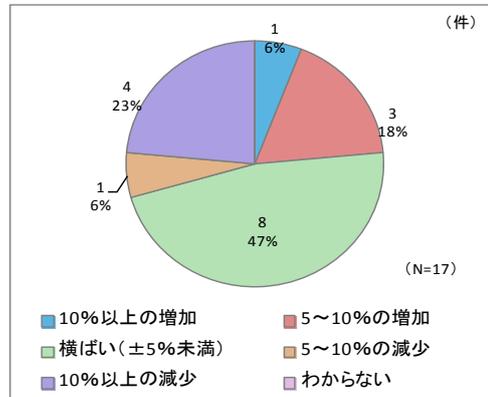
■ 後継者



設問2：経営上のことをお聞きします。それぞれの番号ごとに、当てはまる番号に○をつけてください。

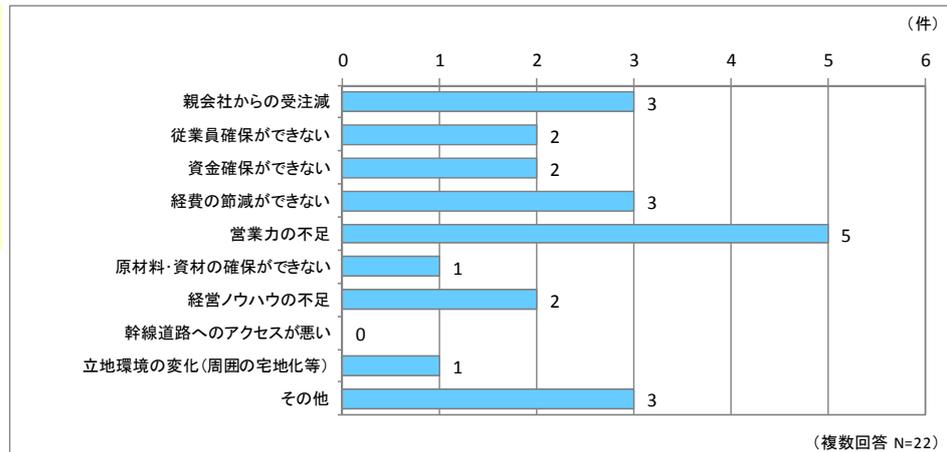
■ 売上高の推移（3年前との比較）

- ・約半数の事業所が、「横ばい」と回答。
- ・減少と回答した事業所が、増加とした事業所を上回る。



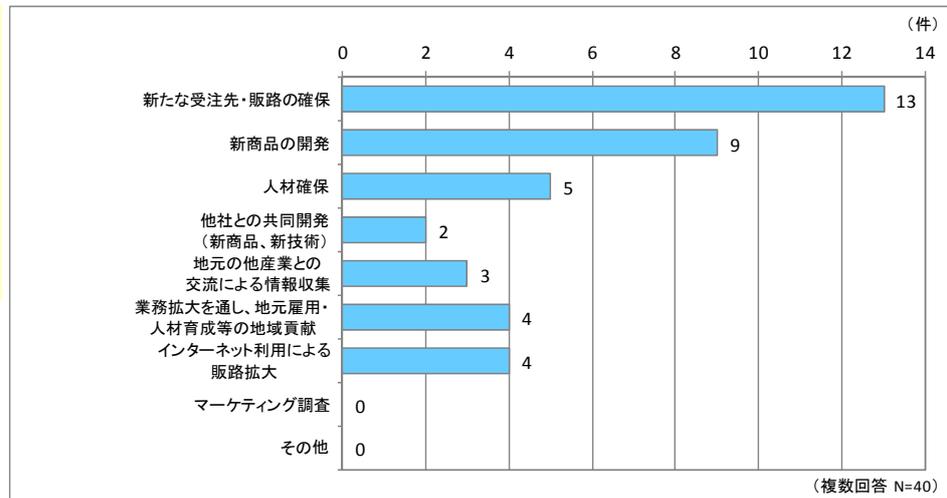
■ 経営上の問題点

- ・「営業力の不足」との回答が最も多い。



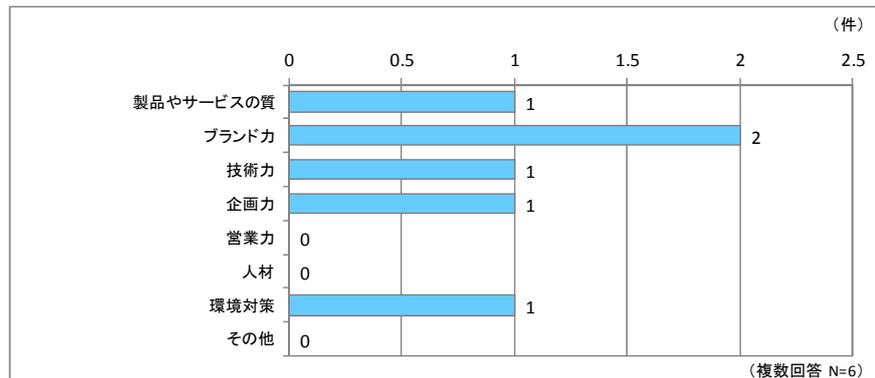
■ 今後の経営上の方針

- ・「新たな受注先・販路の確保」との回答が最も多い。



■ あなたの会社の自慢・PR していきたいこと

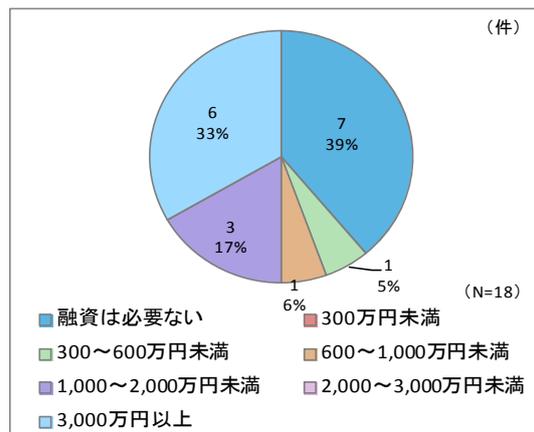
・製品やサービスの質、ブランド力、技術力、企画力、環境対策について自慢したい点として挙げられている。



設問3：阿賀野市では、今後融資制度のあり方をきめ細かく設定していきたいと考えています。そこで、貴事業者の事業展開の中で最もふさわしい融資額をお聞きします。

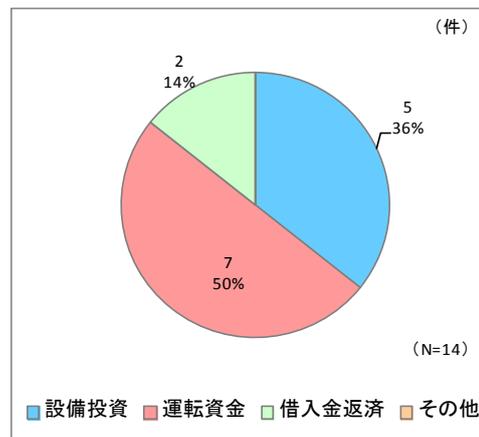
■ 融資金額について

・「融資は必要ない」と回答した事業者が最も多く、次いで「3,000万円以上」の順で大きな差が出ている。



■ 使用目的

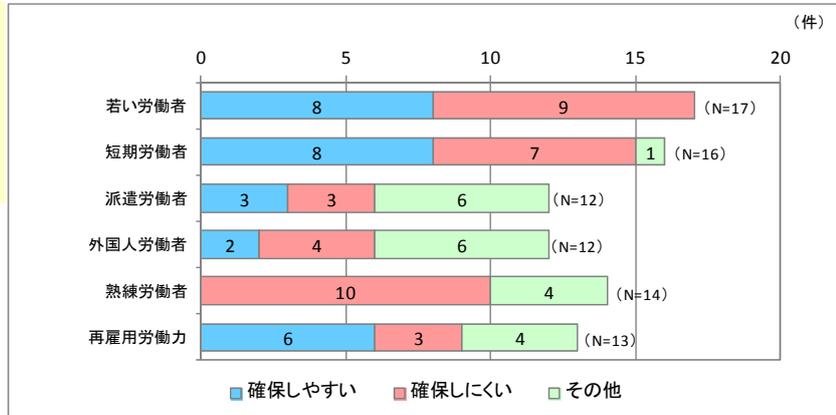
・「運転資金」との回答が全体の半数で最も多い。



設問4：阿賀野市で事業活動をする上で、次のことについてお聞きします。当てはまる番号に○をつけて下さい。

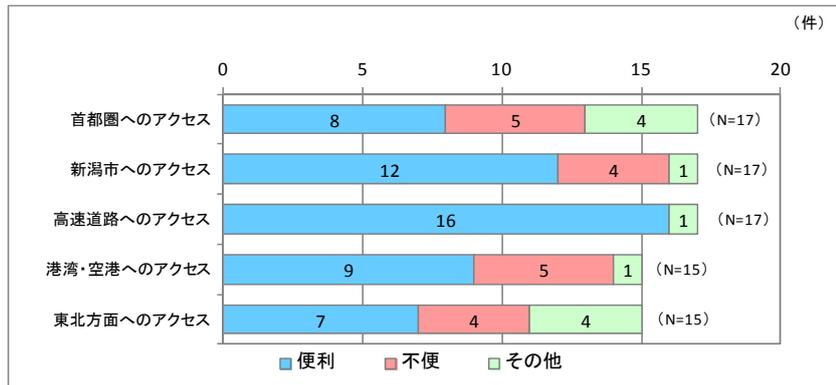
■労働力の確保

・「熟練労働者」が確保しにくいと回答する事業所の割合が高い。



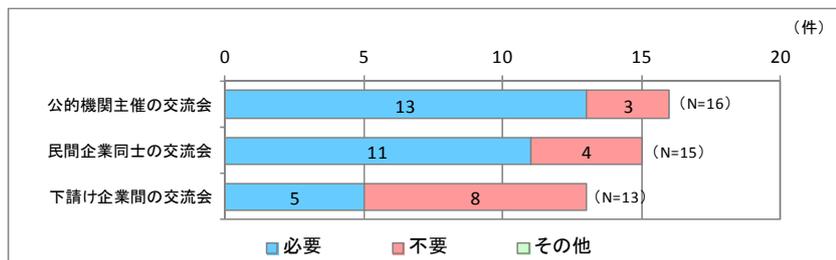
■交通インフラの利用

・アクセスは「便利」と回答する割合が高い。



■交流の機会

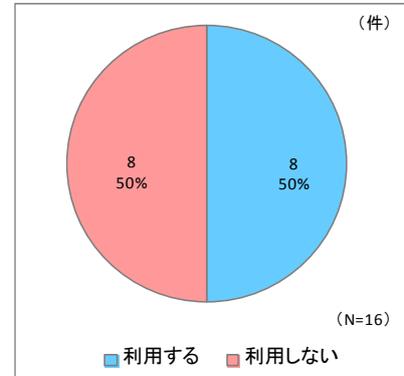
・公的機関主催の交流会、民間企業同士の交流会は必要という回答が高い一方で、下請け企業間の交流会については不要とする回答の割合が高い傾向であった。



設問5：事業所の接待についてお聞きします。当てはまる番号に○をつけてください。

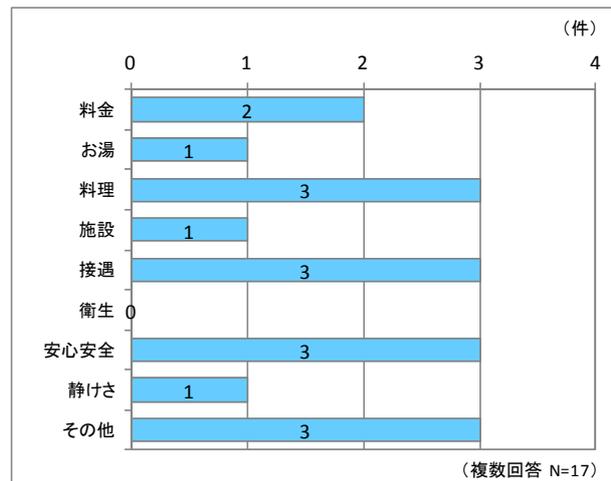
■ 接待先の手配による、市内のお店や旅館の利用

・「利用する」と「利用しない」とで、回答は半々になっている。



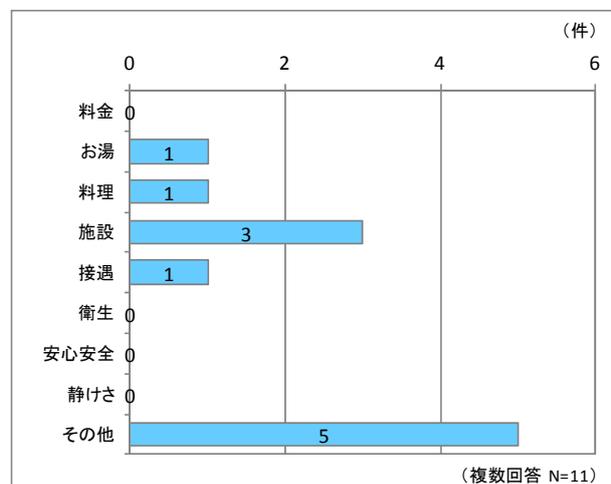
「利用する理由」

・「衛生」を除き、すべての項目に利用する理由があるとの回答があった。



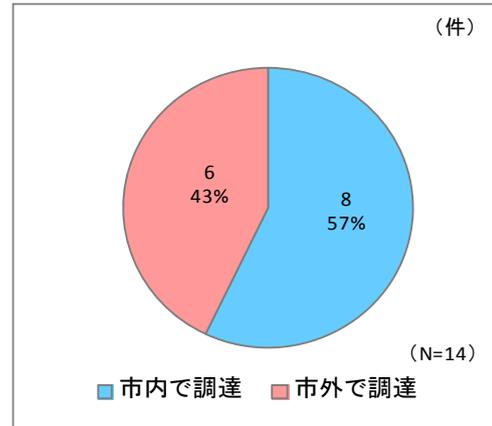
「利用しない理由」

・「施設」について最も多かった。



■社用で使うおみやげの調達先

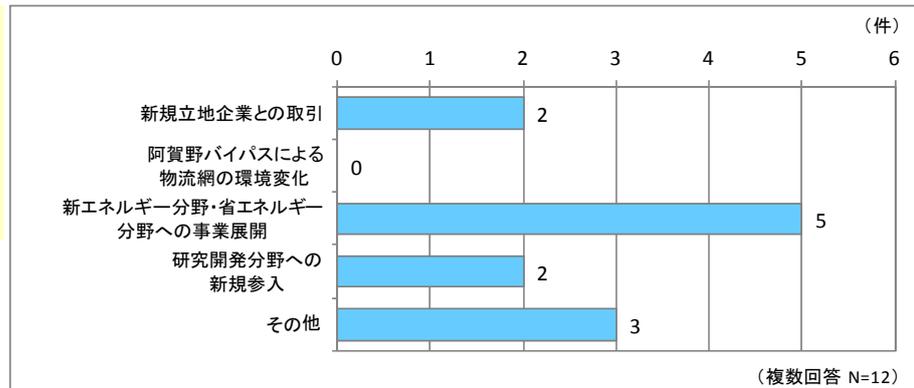
- ・「市内で調達」と回答した事業所が約6割で、「市外で調達」を上回った。



設問6：社会・経済情勢が大きく変化中、今後ビジネスチャンスと想定できる項目についてお聞きします。

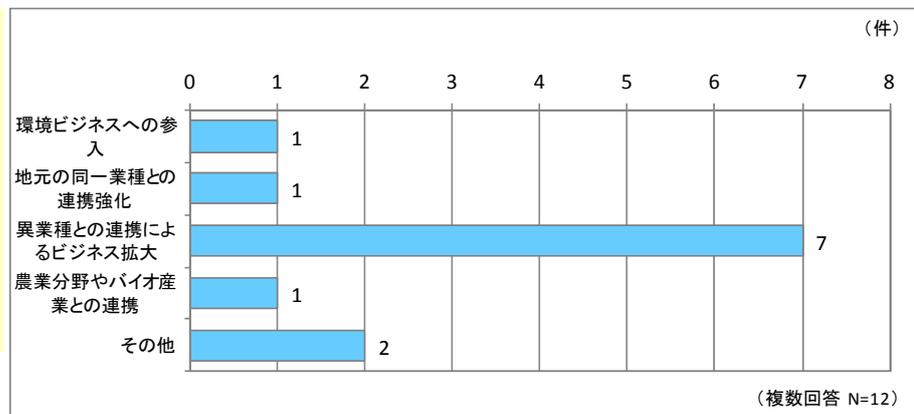
■ビジネスチャンス

- ・「エネルギー分野への事業展開」との回答が最も多い。



■他産業（事業拡大等）への参入

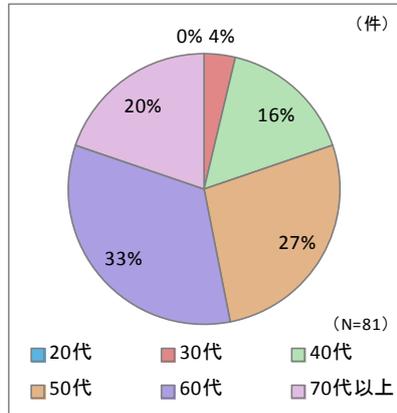
- ・「異業種との連携によるビジネス拡大」との回答が最も高く、約6割であった。



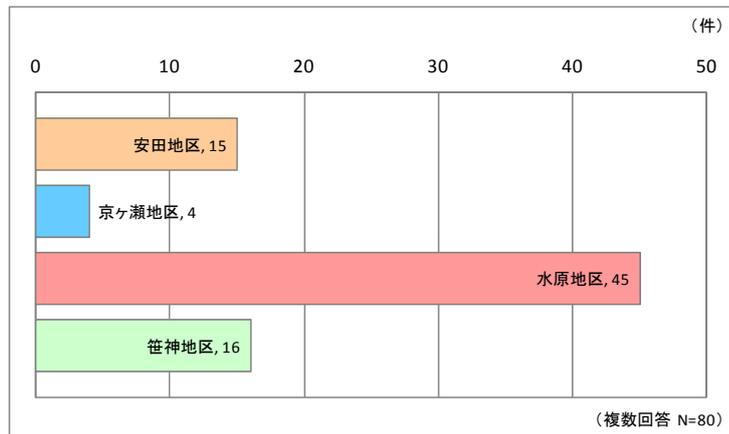
《商業・観光・サービス関連の事業所》

設問1：事業所の概要についてお聞きします。次の(1)から(5)について当てはまる番号に○をつけてください。

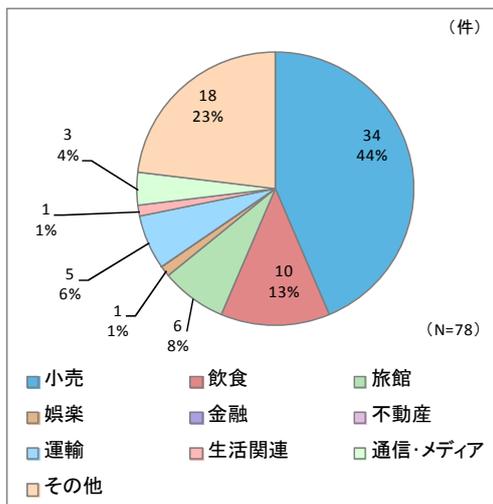
■ 経営者の年齢



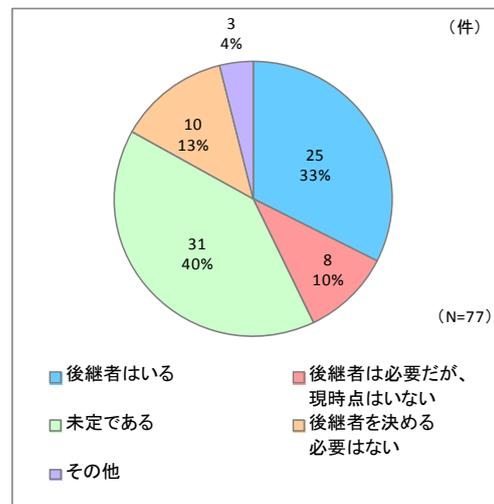
■ 事業所の場所
(複数回答可)



■ 事業部門



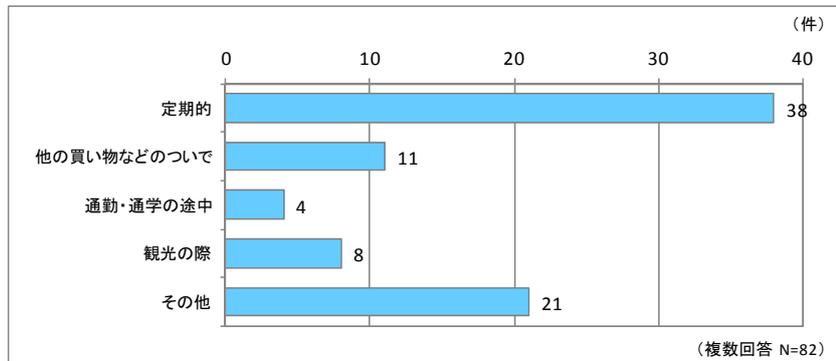
■ 後継者



設問2：お客様の中で最も当てはまる番号にそれぞれ○をつけてください。

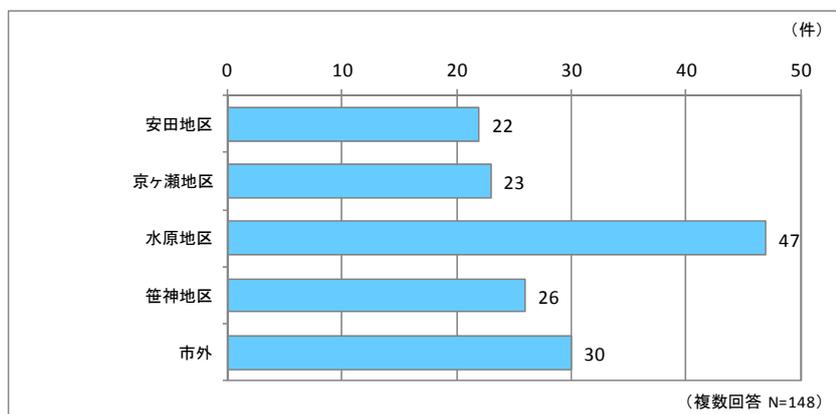
■お客様の来店の仕方

・「定期的」との回答が最も多かった。



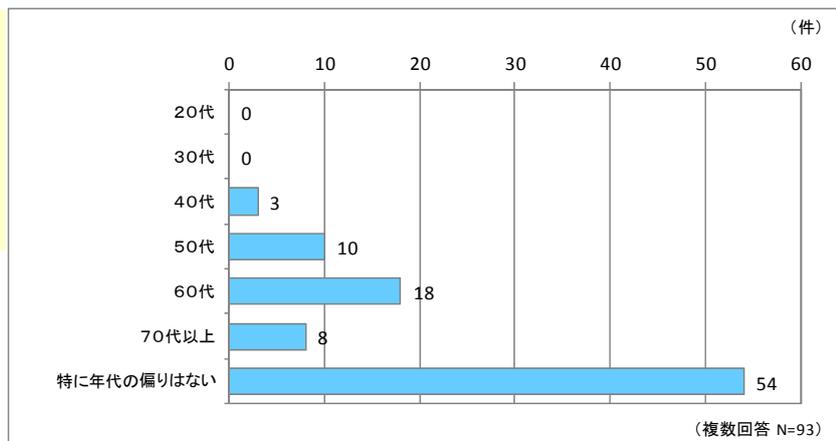
■お客様の住んでいる地域

・「水原地区」が最も多く、次いで「市外」であった。
・市内その他の地区は約2～3割である。



■お客様の年代

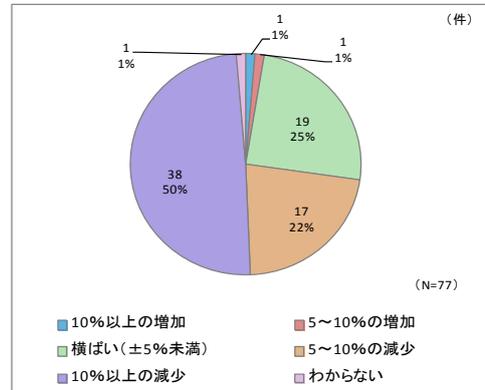
・「特に年代の偏りはない」と回答した事業所が最も多く、約6割である。



設問3：経営上のことをお聞きします。それぞれの番号ごとに、当てはまる番号に○をつけてください。

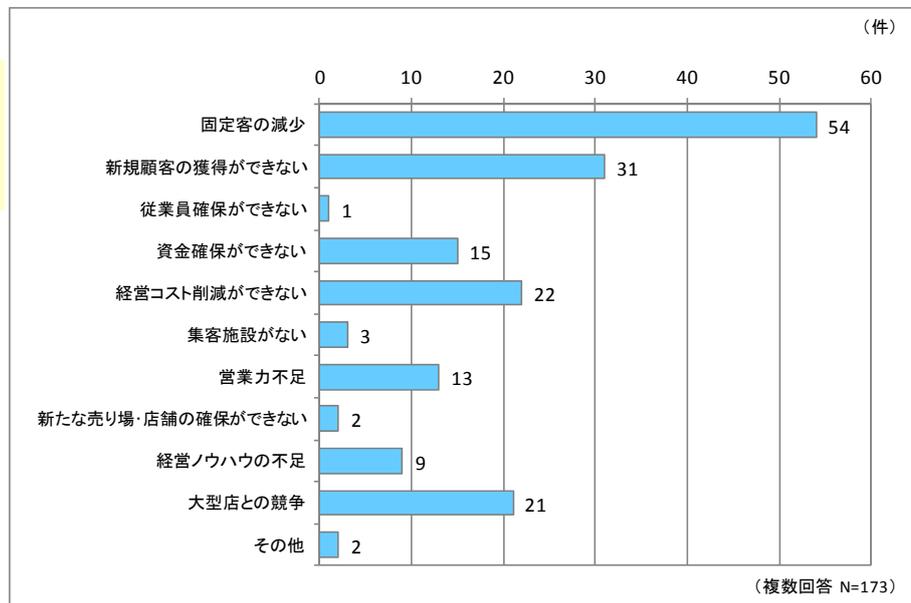
■ 売上高の推移 (3年前との比較)

- ・増加と回答した事業所は僅か2%で、7割以上が減少と回答。



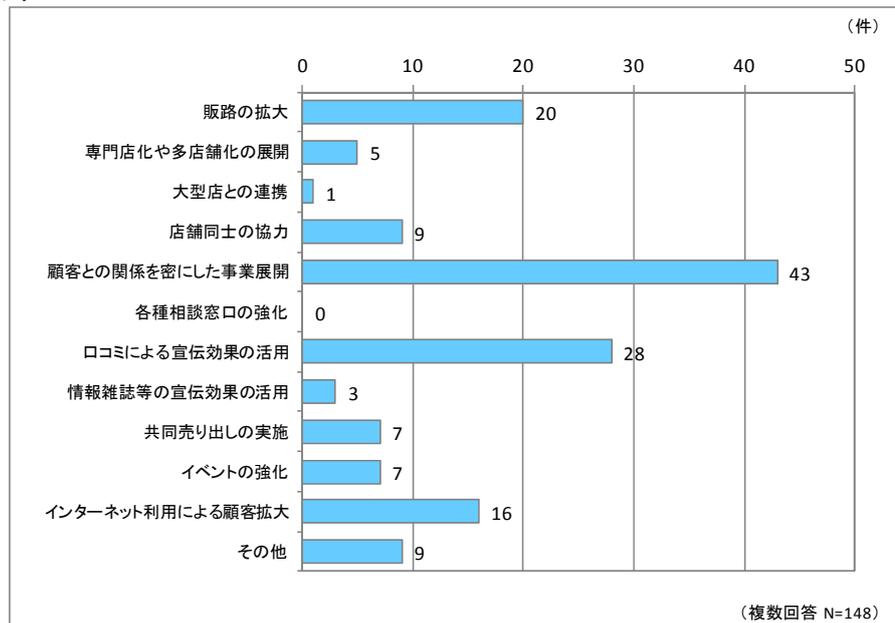
■ 経営上の問題点

- ・「固定客の減少」との回答が最も多い。



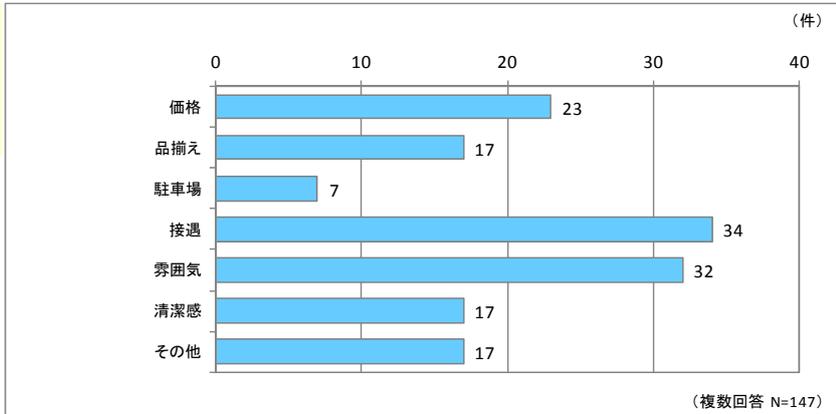
■ 今後の経営上の方針

- ・「顧客との関係を密にした事業展開」と回答した事業所が最も多い。



■ あなたの会社の自慢・PR していきたいこと

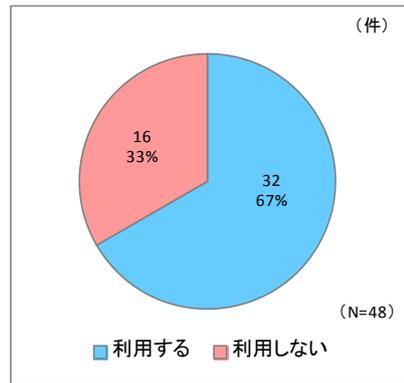
・「接客」「雰囲気」
との回答が上位
を占める。



設問4：事業所の接待についてお聞きします。当てはまる番号に○をつけてください。

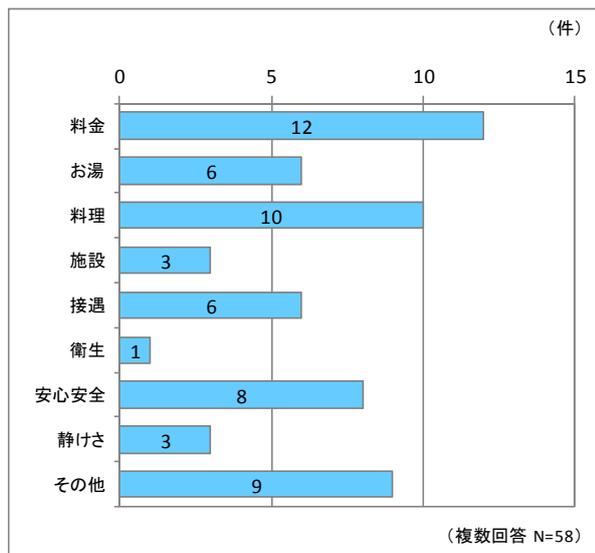
■ 接待先の手配による、市内のお店や旅館の利用

・「利用する」との回答は約7割で、「利用しない」事業者を上回る。



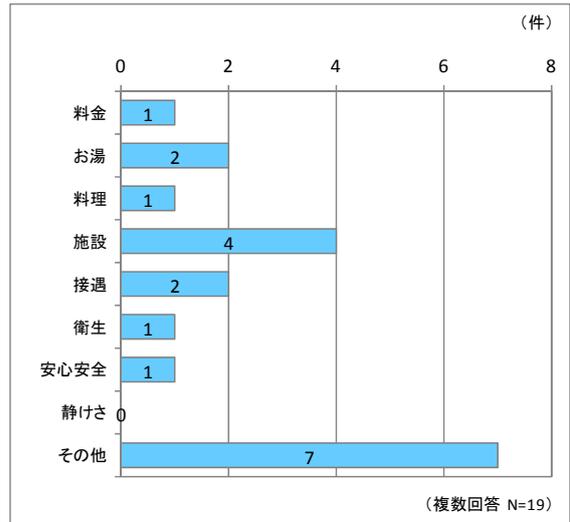
「利用する理由」

・「料金」と回答する事業所が最も多く、次いで「料理」「安心安全」の順。



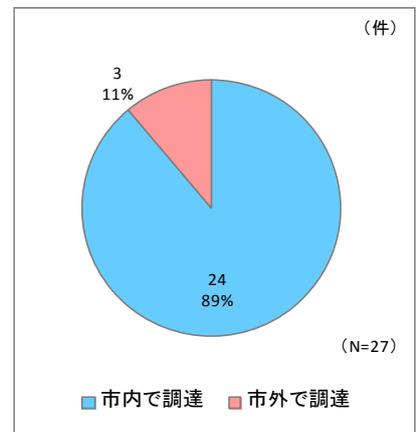
「利用しない理由」

- ・「静けさ」以外全ての項目で理由として挙げられる。



■社用で使うおみやげの調達先

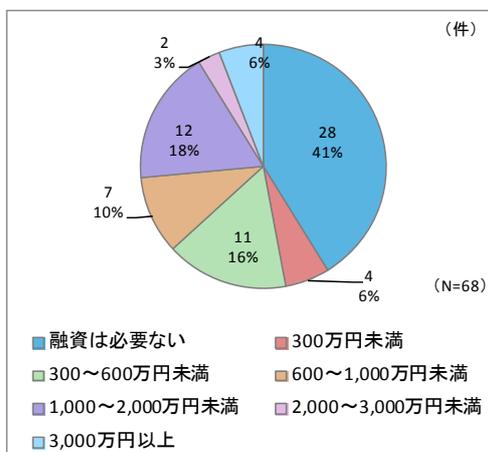
- ・「市内で調達」と回答した事業所が約9割と極めて高い。



設問5：阿賀野市では、今後融資制度のあり方をきめ細かく設定していきたいと考えています。

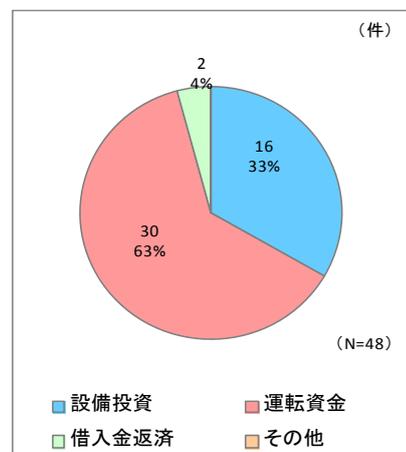
そこで、貴事業者の事業展開の中で最もふさわしい融資額をお聞きします。

■融資金額について



- ・「融資は必要ない」との回答が最も多い。

■使用目的

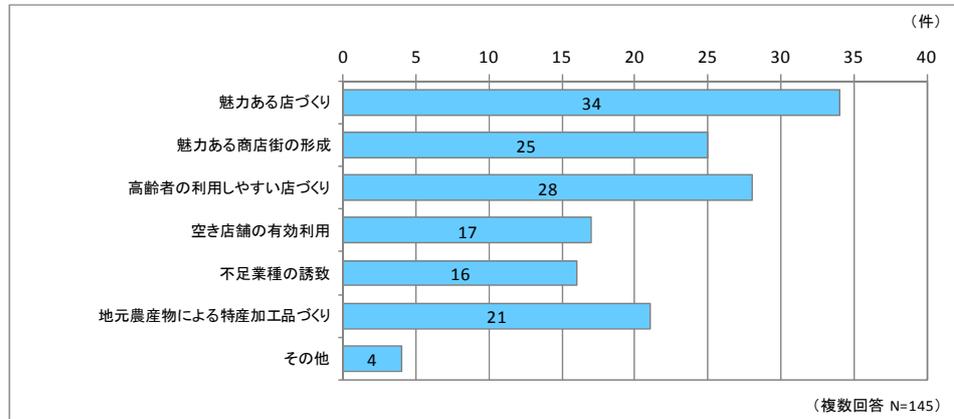


- ・「運転資金」との回答が最も多く、約6割を占める。

設問6：今後の商業・観光振興にとって優先すべきだと思うことそれぞれ3つまで○をつけてください。

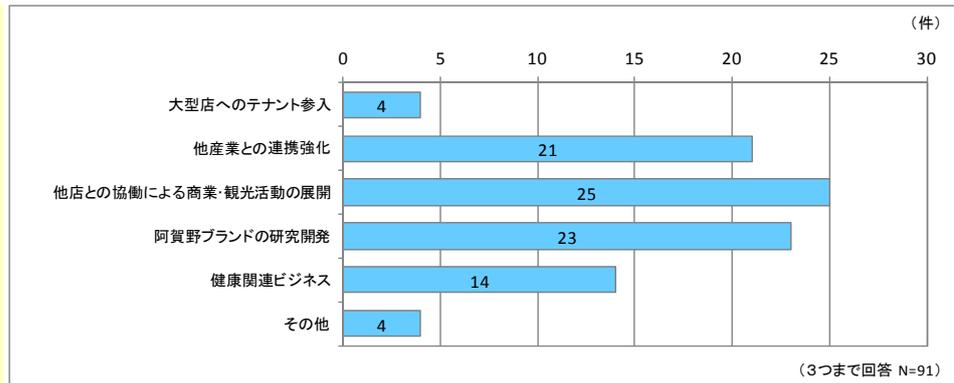
■ 今後の商業・観光が目標とすること

・「魅力ある店づくり」との回答が最も多い。



■ 他産業（事業拡大等）への参入

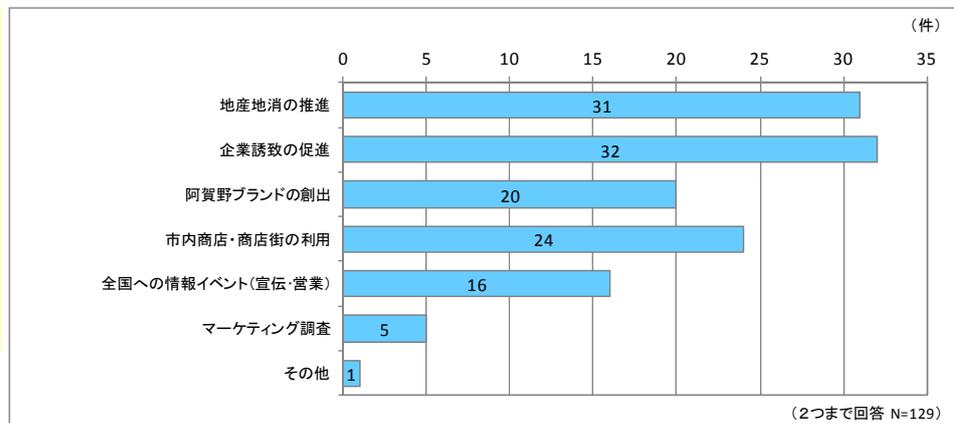
・「他店との協働による商業・観光活動の展開」との回答が最も多い。



設問7：地域の活性化のため、内需拡大を図ることが重要だと考えていますが、その方針についてお聞きします。

■ 内需拡大による活性化方針

・「企業誘致の促進」、「地産地消の推進」との回答が上位を占める。



市外生活者アンケート調査（新潟市民）

① 調査の目的と対象

阿賀野市産業経済実態調査の一環として、市外居住者の市に対するブランドイメージや地域資源等の認知度を探り、産業経済振興のための基礎資料として取りまとめることを目的とした。

近接する商圏である新潟市在住の一般男女（20歳以上）477人を対象。

② 調査方法

- ・配布 手渡しによる直接配布
- ・回収 手渡しによる直接回収

③ 配布期間

- ・配布 平成23年7月1日（金）
- ・締切り 平成23年7月15日（金）

④ 配布・回収数

- ・配布数(A) … 477通
- ・回収数(B) … 477通
- ・回収率(B/A)… 100.0%

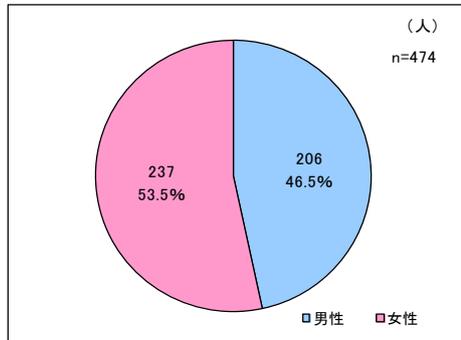
⑤ 質問構成

1. 属性
2. 阿賀野市との関わり（訪問頻度、訪問目的、訪問場所）
3. 阿賀野市のブランド
4. 市内の商工観光関係のイベントの参加実態
5. 阿賀野市のイメージ（自然環境、農業・食、産業、まち、にぎわい）
6. 阿賀野市の産業経済発展に対する自由提案

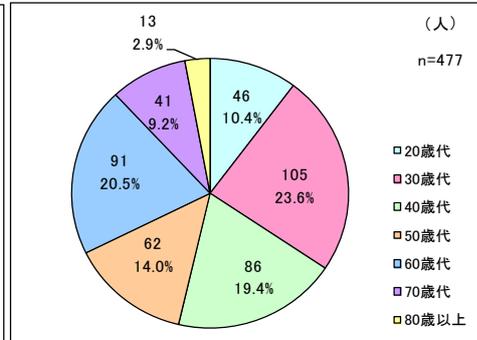
— あなたご自身のことについて、お答えください —

問1：次の①～③について、該当する番号を○で囲んでください。

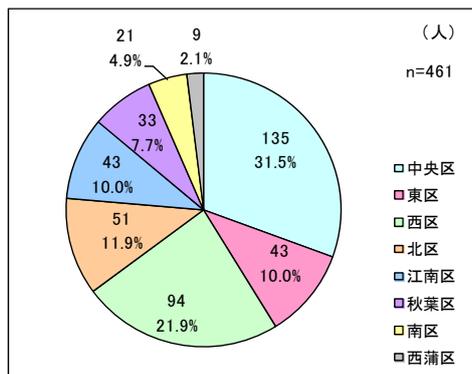
① 性別



② 年齢



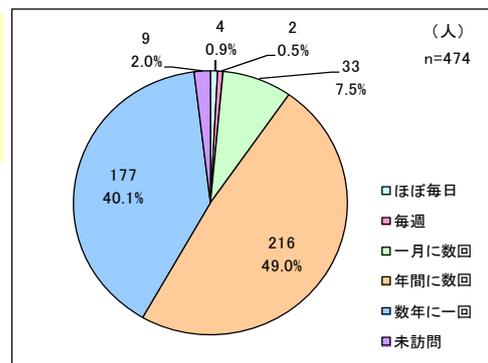
③ お住まいの地区



問2：次の①～②について、該当する番号を1つ○で囲んでください。

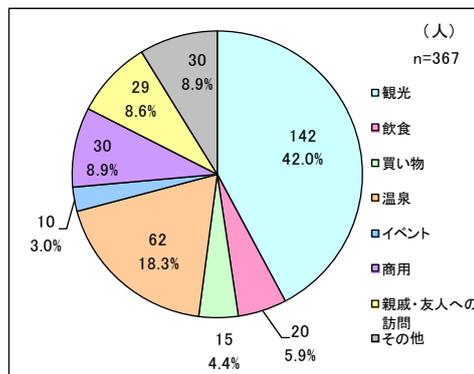
① 阿賀野市を訪れるおおむねの頻度は

・「年間に数回」との回答が約5割と最も多く、次いで「数年に一回」で約4割である。



② 訪問した主な目的は何ですか

・「観光」との回答が約4割で最も多く、次いで「温泉」「商用」と続く。

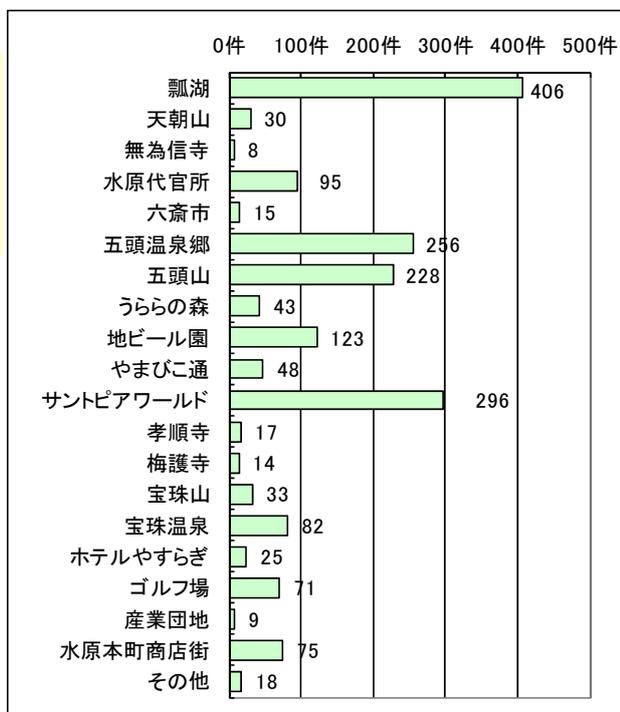


◆その他	意見数	意見数	
墓参り	6	登山	1
ゴルフ	4	スポーツ	1
ドライブ	3	サントピアワールド	1
仕事	3	サイクリング	1
実家	2	娯楽	1
野球の試合	1	工事・打ち合わせ	1
白鳥	1	勤務先	1

問3：過去に訪れたことのある場所すべてを○で囲んでください

・「瓢湖」との回答が最も多く、次いで「サントピアワールド」「五頭温泉郷」「五頭山」と続く。

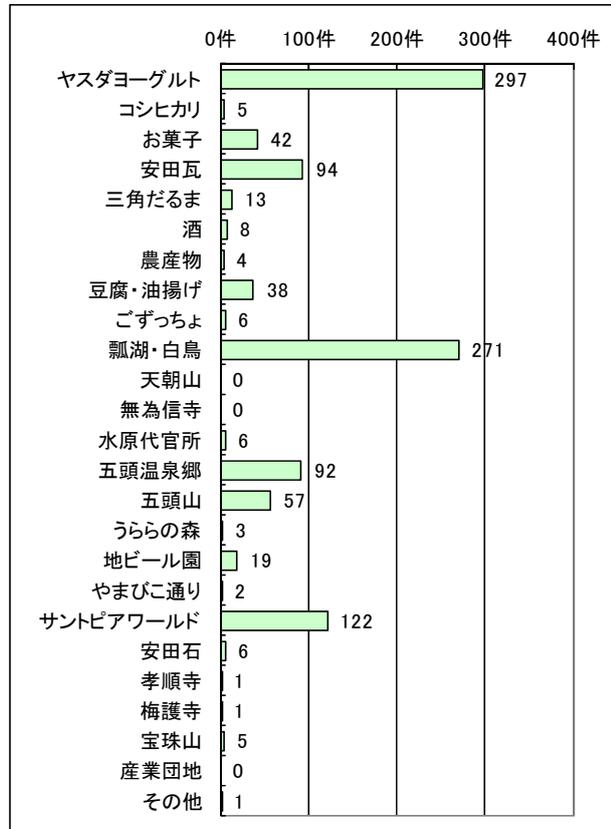
◆その他	意見数
(有)ヤスタヨーグルト	4
ロシア村	3
吉田東伍記念館	2
ワンワンパークの帰り道	1
五十嵐邸ガーデン	1
五頭少年自然の家	1
金子食品	1
しょこら亭	1
プラント4	1
スポーツ施設	1
阿賀野市役所	1
商用	1



(複数回答 n=1,892)

問4：あなたの考える“阿賀野市のブランド”とは何ですか。該当する番号3つまでを○で囲んでください。

・「ヤスダヨーグルト」が最も高く、次いで「瓢湖・白鳥」、「サントピアワールド」の順。

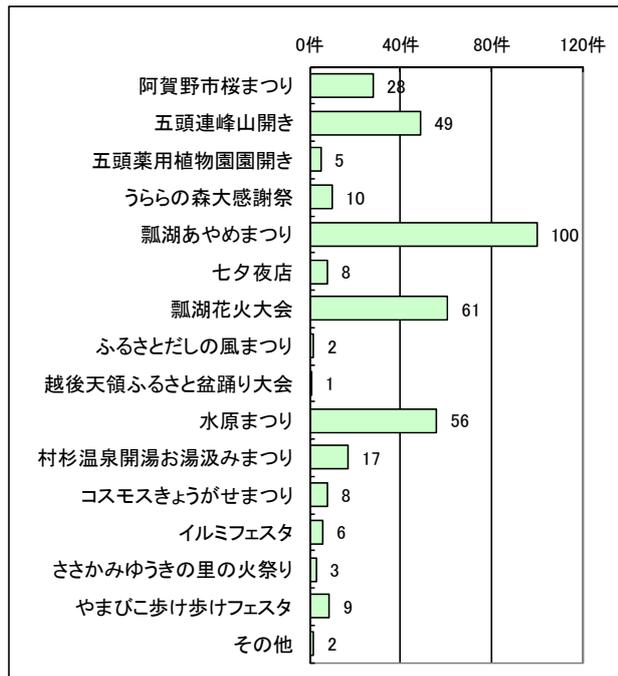


(複数回答 n=1,090)

問5：あなたが過去に足を運んだことのある“イベント”すべてを○で囲んでください。

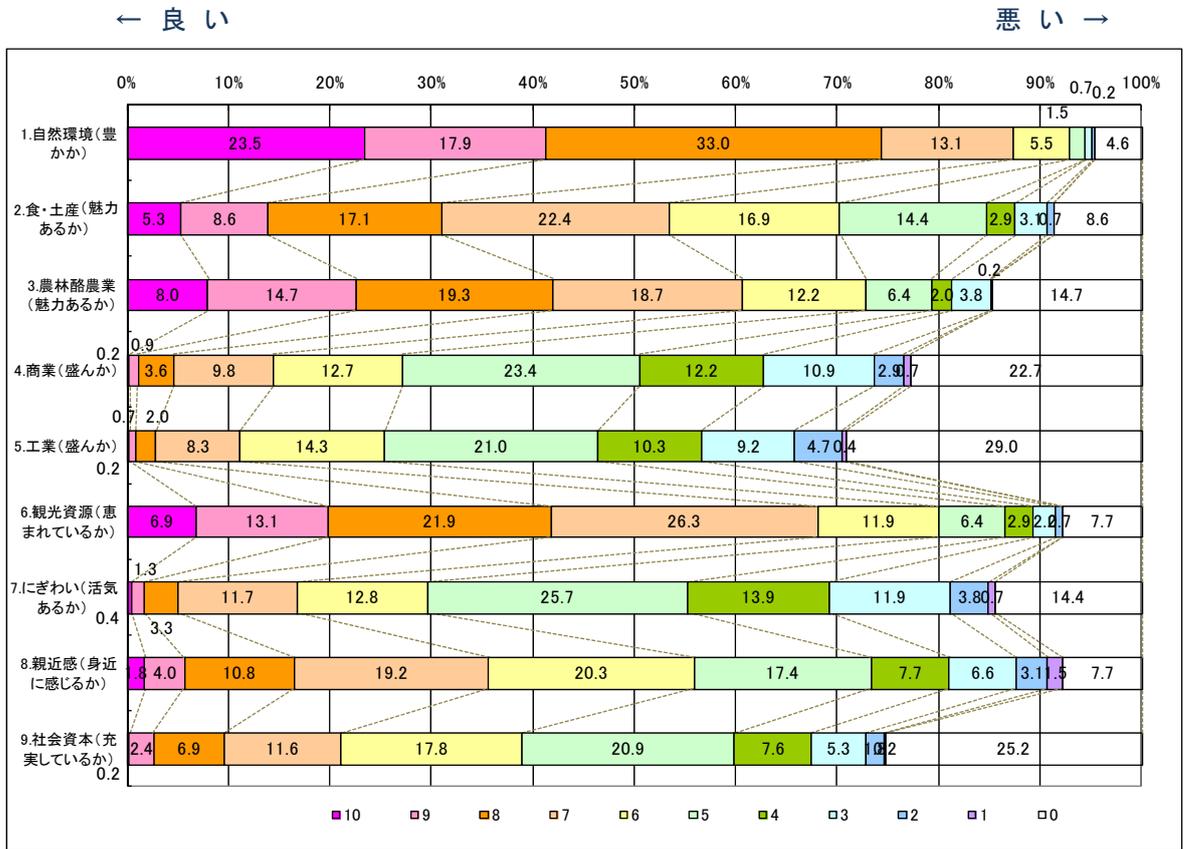
◆その他	意見数
サントピアワールドのイベント	1
安田町桜まつり	1

・「瓢湖あやめまつり」との回答が最も多く、次いで「瓢湖花火大会」「水原まつり」と続き、水原地区へのイベント参加が突出している。



(複数回答 n=365)

問6：各テーマの“阿賀野市のイメージ”について、該当する数字を○で囲んでください



・比較的「良い」としている項目は、順に「自然環境」「観光資源」「農林酪農業」「食・土産」の順。一方「工業」「商業」「にぎわい」「社会資本」については悪いとした意見の人が多かった。

阿賀野市産業経済実態調査

(一般住民の方用)

ご協力をお願い

日頃から、市政の推進にご理解ご協力をいただき、ありがとうございます。

阿賀野市では、地域経済の活性化を図るため、市民をはじめ、行政、事業者など各関係機関団体が協働し、「にぎわいを創出する産業のまち阿賀野」を創り上げるため『阿賀野市産業経済振興基本計画』を策定いたします。

そこで、皆様のご意見・お考えを参考にいたしたく、このアンケートを実施いたします。アンケートご記入に際しましては、宛名ご本人にお願いいたします。

この調査は、平成23年3月10日現在、20歳以上の市民の方を1,500人抽出し、対象としています。

調査の結果は、基本計画策定のための貴重な資料にする他、広報誌や市のホームページを通じて皆様にお知らせします。

なお、回答いただきました内容は、すべて統計的に処理し、調査目的以外に使用することはありません。調査票の質問が多く、回答の際にはお手数をおかけしますが、なにとぞ趣旨をご理解いただき、調査にご協力くださいますよう、よろしく申し上げます。

返信期限

4月5日(火)

平成23年3月

阿賀野市長 天野市 榮

記入についてのお願い

- 1 調査票は、宛名のご本人が記入してください。本人が記入できない場合は、ご家族等がご本人からお話を聞いて記入してください。
- 2 濃い鉛筆または黒のボールペンで記入してください。
- 3 お答えは、あてはまる項目の番号を○印で囲んでください。
- 4 「その他」に○印をつけられた方は()内に具体的なお答えを記入してください。
 - ・記入の終わった調査票は、同封の返信用封筒(切手不要)に入れ、4月5日(火)までにご返送ください。
 - ・調査票、返信用封筒には住所、氏名を記入する必要はありません。
 - ・調査についてのご質問などがありましたら、下記までお問い合わせください。

阿賀野市商工観光課 TEL 0250-62-2510 (内線344・346)

設問1：あなた自身のことについてお聞きします。次の(1)から(6)について当てはまる番号に○をつけてください。

<p>(1) 年齢</p>	<p>1. 20代 2. 30代 3. 40代 4. 50代 5. 60代 6. 70代以上</p>
<p>(2) 性別</p>	<p>1. 男 2. 女</p>
<p>(3) 家族数(回答者を含む)</p>	<p>1. 1人 2. 2人 3. 3人 4. 4人 5. 5人 6. 6人以上</p>
<p>(4) お住まいの場所</p>	<p>1. 安田地区 2. 京ヶ瀬地区 3. 水原地区 4. 笹神地区</p>
<p>(5) 職業 ○はいつでも結構です。 (兼業農家等)</p>	<p>1. 農業 2. 自営業(商工業・サービス業等) 3. 自由業(医師・弁護士等) 4. 会社員・会社役員 5. 公務員・団体職員 6. パート・アルバイト 7. 学生 8. 主婦・主夫 9. 無職 10. その他 ()</p>
<p>(6) 勤務先の場所</p>	<p>1. 市内 2. 市外(市外を選定した方は、下からその理由をお聞かせください) └─┬─> (理由：1. 職種 2. 賃金 3. 通勤の便) 4. その他 ()</p>

設問2：食料品・日用品の買物についてお聞きします。それぞれについてお答え下さい。また、お店までの距離についてもご記入ください。
○はいつでも結構です。

(7) 買物の場所	1. よく利用する店 (約 <input type="text"/> Km)	2. 市内の商店街 (約 <input type="text"/> Km)	3. 大型店 (約 <input type="text"/> Km)	4. 通信販売	5. 移動販売
(8) 買物の頻度	1. 毎日 2. 2・3日毎 3. 4・5日毎 4. 5・6日毎 5. 周1回程度 6. 利用なし	1. 毎日 2. 2・3日毎 3. 4・5日毎 4. 5・6日毎 5. 周1回程度 6. 利用なし	1. 毎日 2. 2・3日毎 3. 4・5日毎 4. 5・6日毎 5. 周1回程度 6. 利用なし	1. 毎日 2. 2・3日毎 3. 4・5日毎 4. 5・6日毎 5. 周1回程度 6. 利用なし	1. 毎日 2. 2・3日毎 3. 4・5日毎 4. 5・6日毎 5. 周1回程度 6. 利用なし
(9) 上記の交通手段	1. 徒歩 2. 自転車 3. 車 4. バス 5. その他 ()	1. 徒歩 2. 自転車 3. 車 4. バス 5. その他 ()	1. 徒歩 2. 自転車 3. 車 4. バス 5. その他 ()		
(10) * あなたが買物に困った時のこと *当てはまる番号に○をつけてください。	1. 家の中に頼める人がいる 2. 近くに親戚がいる 3. 近くに頼める人(親戚以外)がいる 4. 近くではないが頼める親戚がいる 5. 近くではないが頼める人(親戚以外)がいる 6. 頼める人がいない 7. その他 ()				

*高齢化社会を迎え、日常生活上で買物に困った経験や仮に困った時のことを想像しながら、その対策についてお聞きしています。

設問 3：市内のお店・商店街の利用についてお聞きします。当てはまる番号に○をつけてください。また、「あまり利用しない」とお答えの人には、具体的な内容もお書きください。

○はいくつでも結構です。

(12) 市内の商店・商店街の利用(大型店を除く)	1. よく利用する ＜その理由をお聞きます＞	 1. 価格 2. 品揃え 3. 駐車場 4. 接遇 5. ふんいき 6. 清潔感 7. 近い 8. その他 ()
	2. あまり利用しない ＜その理由をお聞きます＞	 1. 価格 2. 品揃え 3. 駐車場 4. 接遇 5. 気軽にのぞけない 6. 古い・暗い 7. その他 ()

設問 4：阿賀野市で生活する上で不便と思ったことがありますか。当てはまる番号に○をつけてください。また、「ある」とお答えの人には、具体的な内容もお書きください。

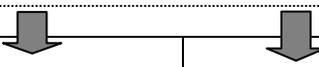
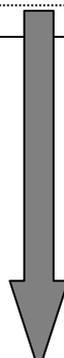
(11) 不便と思ったこと	1. ある <具体的には、どんな内容ですか> ----- ----- -----
	2. ない

設問 5：仮に、市外から知人が来た時、あなたは阿賀野市内のどんな場所に連れて行きますか。知人宅へ訪問する時どんなお土産を持っていきますか。当てはまる番号に○をつけてください。

○はいくつでも結構です。

(13) 連れて行く場所	①水原	1. 瓢湖 2. 本町商店街 3. 代官所 4. 六斉市 5. 天朝山 6. 無為信寺 7. 酒蔵 8. その他 ()
	②笹神	1. 五頭温泉郷 2. うららの森 3. キャンプ場 4. 地ビール園 5. やまびこ通り 6. 名水めぐり 7. 五頭山 8. 華報寺 9. 優婆尊 10. 旦飯野神社 11. ゴルフ場 12. その他 ()
	③安田	1. 焼物・瓦 2. 孝順寺 3. 寺社観音堂 4. 臨沢山観音寺 5. 遊園地 6. 六斉市 7. あかまつ荘 8. 安田城址 9. 宝珠山 10. その他温泉 11. ゴルフ場 12. その他 ()

設問7：阿賀野市内にある温泉施設や旅館の利用についてお聞きします。当てはまる番号に○をつけてください。
○はいくつでも結構です。

(16) あなたは市内温泉施設を利用しましたか。(過去1年間) *当てはまる番号に○をつけてください。○はいくつでも結構です。	①施設の利用	1. 利用した 		2. 利用しなかった 	
	②利用した施設	1. 日帰り施設	2. 宿泊施設		
	③利用する頻度	1. ほぼ毎日 2. 毎週 3. ひと月2・3回 4. ひと月に1回 5. 年間に4・5回 6. 年間1・2回	1. ほぼ毎日 2. 毎週 3. ひと月2・3回 4. ひと月に1回 5. 年間に4・5回 6. 年間1・2回		
	④滞在期間	/	1. 日帰り 2. 一泊 3. 二泊以上		
	⑤利用目的	1. 入浴 2. 食事 3. 宴会 4. 旅行 5. 湯治 6. 冠婚葬祭 7. その他 ()	1. 入浴 2. 食事 3. 宿泊 4. 宴会 5. 旅行 6. 湯治 7. 冠婚葬祭 8. その他 ()	⑧利用しなかった理由 1. 市外の施設を利用した 2. その他 ()	
	⑥上記施設の良いところ	1. 料金 2. お湯 3. 料理 4. 施設 5. 接遇 6. 衛生 7. 安心安全 8. 静けさ 9. その他 ()	1. 料金 2. お湯 3. 料理 4. 施設 5. 接遇 6. 衛生 7. 安心安全 8. 静けさ 9. その他 ()	⑨市外の施設と比較して、市内施設が劣るところ 1. 料金 2. お湯 3. 料理 4. 施設 5. 接遇 6. その他 ()	
	⑦上記施設の不満に思ったところ	1. 料金 2. お湯 3. 料理 4. 施設 5. 接遇 6. 衛生 7. 安心安全 8. 騒々しい 9. その他 ()	1. 料金 2. お湯 3. 料理 4. 施設 5. 接遇 6. 衛生 7. 安心安全 8. 騒々しい 9. その他 ()		

⑩市内施設の改善すべき点がありましたら具体的にお書きください

.....

設問8：市内商工観光関係イベントについてお聞きします。あなたが過去1年間で足を運んだイベントに○をつけてください。(○はいくつでも結構です) また、感想もお聞かせください。

(17) この1年間に足を運んだイベント	1. 阿賀野市桜まつり (感想:)
	2. 五頭連峰山開き (感想:)
	3. 瓢湖あやめまつり (感想:)
	4. ふるさとだしの風まつり (感想:)
	5. 水原まつり 代官行列, 民踊流し大会, ザ・灯籠来舞 (感想:)
	6. 水原まつり 水原時代村, 瓢湖大花火大会 (感想:)
	7. 七夕夜店 (感想:)
	8. やまびこ歩け歩けフェスタ (感想:)
	9. コスモスきょうがせまつり (感想:)
	10. ささかみゆうきの里の火祭り (感想:)
	11. イルミフェスタ (感想:)
	12. その他 ()



イベントに関する意見	<hr/> <hr/> <hr/> <hr/> <hr/> <hr/> <hr/> <hr/>
------------	---

設問9：産業を活性化するためには、ヒトやモノが動きやすくすることや、市内の消費量を拡大することが重要だと考えていますが、その方針についてお聞きします。当てはまる番号に2つまで○をつけてください。

(18) 産業の活性化の方策	1. 地産地消（地元でつくったものを地元で使う）による地域の活性化 2. 企業誘致による活力づくり 3. 阿賀野ブランド創出による地域産業の育成 4. 市内商店・商店街の利用による消費の拡大 5. 全国規模のイベント開催による市内産業の協働化 6. その他（ ）
----------------	--

<設問 10 は P1 (5) の職業で農業と記入した人のみ、ご記入ください。
それ以外の方は、次頁の設問 11 自由意見欄に進んでください。>

設問 10：経営上のことをお聞きします、それぞれの番号ごとに、当てはまる番号に○をつけてください。

○はいくつでも結構です

(19) 事業部門 (販売品目)	1. 水稻 2. 野菜 3. 花卉 4. 酪農 5. 畜産 6. その他（ ）
(20) 経営上の問題点	1. 販路の確保ができない 2. 労働力が不足している 3. 経営規模拡大ができない 4. 農地の集約化ができない 5. 農機具の共同利用等が進まない 6. 後継者不足と高齢化 7. 外国産品との競争による価格の下落 8. その他（ ）
(21) 今後の経営上の方針	1. 経営規模の拡大 2. 品目の拡充 3. 農産物加工品のとり組み 4. 作業受託の拡大 5. 育苗ハウスの有効利用 6. 認定農業者等の認定を受ける 7. インターネットによる販路拡大 8. 経営規模縮小(委託含む) 9. 農業廃止 10 その他（ ）
(22) あなたの農業が目標とすること	1. 後継者を育成 2. 経営規模の拡大 3. ほ場整備の推進 4. 農産物のブランド品づくり 5. 組織化・法人化 6. 安全安心な食物供給 7. その他（ ）
(23) 他産業（事業拡大等）への参入	1. グリーンツーリズム※4 の取り組み 2. 観光農園・直売所の取り組み 3. 農業の6次産業化※5 への展開 4. 農産物の加工食品（農商工連携） 5. その他（ ）

※4「グリーンツーリズム」とは、余暇活動として農村や山村で自然や文化を楽しく学ぶことで、国の政策では新しいサービス産業の創出や地場産業の育成をねらいにしている。

※5「6次産業」とは、農業は産業分類では1次産業に分類されますが、農産物の生産・加工・販売まで行うこと。

設問 11：自由意見欄

阿賀野市の産業振興策に対するご意見・ご提案がありましたら、ご自由にお書きください。
(色々なアイデアもありましたら、ぜひお聞かせください。)

Blank area for free opinion with horizontal dashed lines.

アンケートへのご協力ありがとうございました。

阿賀野市産業経済実態調査

(事業者の方用)

ご協力をお願い

日頃から、市政の推進にご理解ご協力をいただき、ありがとうございます。
阿賀野市では、地域経済の活性化を図るため、市民をはじめ、行政、事業者など各関係機関団体が協働し、「にぎわいを創出する産業のまち阿賀野」を創り上げるため『阿賀野市産業経済振興基本計画』を策定いたします。

そこで、事業者の方からのご意見・お考えを参考にいたしたく、このアンケートを実施いたします。

この調査は、市内の事業所300社にお願いしています。

調査の結果は、基本計画策定のための貴重な資料にする他、広報誌や市のホームページを通じて皆様にお知らせします。

なお、回答いただきました内容は、すべて統計的に処理し、調査目的以外に使用することはありません。調査票の質問が多く、回答の際にはお手数をおかけしますが、なにとぞ趣旨をご理解いただき、調査にご協力くださいますよう、よろしく願います。

返信期限

4月5日(火)

平成23年3月

阿賀野市長 天野市 榮

記入についてのお願い

- 1 調査票は、宛名の経営主ご本人が記入してください。
- 2 濃い鉛筆または黒のボールペンで記入してください。
- 3 お答えは、あてはまる項目の番号を○印で囲んでください。
- 4 「その他」に○印をつけられた方は()内に具体的なお答えを記入してください。
 - ・記入の終わった調査票は、同封の返信用封筒(切手不要)に入れ、4月5日(火)までに ご返送ください。
 - ・調査票、返信用封筒には住所、氏名を記入する必要はありません。
 - ・調査についてのご質問などがありましたら、下記までお問い合わせください。

阿賀野市商工観光課 TEL 0250-62-2510 (内線344・346)

阿賀野市産業経済実態調査

(事業者の方用)

ご協力をお願い

日頃から、市政の推進にご理解ご協力をいただき、ありがとうございます。
阿賀野市では、地域経済の活性化を図るため、市民をはじめ、行政、事業者など各関係機関団体が協働し、「にぎわいを創出する産業のまち阿賀野」を創り上げるため『阿賀野市産業経済振興基本計画』を策定いたします。

そこで、事業者の方からのご意見・お考えを参考にいたしたく、このアンケートを実施いたします。

この調査は、市内の事業所300社にお願いしています。

調査の結果は、基本計画策定のための貴重な資料にする他、広報誌や市のホームページを通じて皆様にお知らせします。

なお、回答いただきました内容は、すべて統計的に処理し、調査目的以外に使用することはありません。調査票の質問が多く、回答の際にはお手数をおかけしますが、なにとぞ趣旨をご理解いただき、調査にご協力くださいますよう、よろしく願います。

返信期限

4月5日(火)

平成23年3月

阿賀野市長 天野市榮

記入についてのお願い

- 1 調査票は、宛名の経営主ご本人が記入してください。
- 2 濃い鉛筆または黒のボールペンで記入してください。
- 3 お答えは、あてはまる項目の番号を○印で囲んでください。
- 4 「その他」に○印をつけられた方は()内に具体的なお答えを記入してください。
 - ・記入の終わった調査票は、同封の返信用封筒(切手不要)に入れ、4月5日(火)までに ご返送ください。
 - ・調査票、返信用封筒には住所、氏名を記入する必要はありません。
 - ・調査についてのご質問などがありましたら、下記までお問い合わせください。

阿賀野市商工観光課 TEL0250-62-2510 (内線344・346)

設問3：阿賀野市では、今後融資制度のあり方をきめ細かく設定していきたいと考えています。そこで、貴事業者の事業展開の中で最もふさわしい融資額をお聞きます。当てはまる番号に○をつけてください。

(10) 融資金額について	1. 融資は必要ない 3. 300～600万円未満 5. 1,000～2,000万円未満 7. 3,000万円以上	2. 300万円未満 4. 600～1,000万円未満 6. 2,000～3,000万円未満
(11) 上記の使用目的	1. 設備投資 2. 運転資金 3. 借入金返済 4. その他 ()	

設問4：阿賀野市で事業活動をする上で、次のことについてお聞きます。当てはまる番号に○をつけて下さい。

(12) 労働力の確保	①若い労働者	1. 確保しやすい 3. その他 ()	2. 確保しにくい
	②短期労働者	1. 確保しやすい 3. その他 ()	2. 確保しにくい
	③派遣労働者	1. 確保しやすい 3. その他 ()	2. 確保しにくい
	④外国人労働者	1. 確保しやすい 3. その他 ()	2. 確保しにくい
	⑤熟練労働者	1. 確保しやすい 3. その他 ()	2. 確保しにくい
	⑥再雇用労働力	1. 確保しやすい 3. その他 ()	2. 確保しにくい
	⑦その他の労働者	具体的に：	
(13) 交通インフラの利用	①首都圏へのアクセス	1. 便利 3. その他 ()	2. 不便
	②新潟市へのアクセス	1. 便利 3. その他 ()	2. 不便
	③高速道路へのアクセス	1. 便利 3. その他 ()	2. 不便
	④港湾・空港へのアクセス	1. 便利 3. その他 ()	2. 不便
	⑤東北方面へのアクセス	1. 便利 3. その他 ()	2. 不便
	⑥その他のアクセス	具体的に：	

(14) 交流の機会	①公的機関主催の交流会	1. 必要 3. その他 ()	2. 不要
	②民間企業同士の交流会	1. 必要 3. その他 ()	2. 不要
	③下請け企業間の交流会	1. 必要 3. その他 ()	2. 不要
	④その他の交流会	具体的に：	

設問5：事業所の接待についてお聞きします。当てはまる番号に○をつけてください。

(15) 接待先の手配	1. 市内のお店や旅館などをよく利用する ↓ その理由	2. 市内のお店や旅館などはあまり利用しない ↓ その理由
	当てはまる番号に○をつけてください。○はいくつでも結構です。 1. 料金 2. お湯 3. 料理 4. 施設 5. 接遇 6. 衛生 7. 安心安全 8. 静けさ 9. その他 ()	1. 料金 2. お湯 3. 料理 4. 施設 5. 接遇 6. 衛生 7. 安心安全 8. 騒々しい 9. その他 ()
(16) 社用で使うお土産は	1. 市内で調達 ↓	2. 市外で調達 ↓
	それは何ですか、具体的にお書きください

設問6：社会・経済情勢が大きく変化中、今後ビジネスチャンスと想定できる項目についてお聞きします。当てはまる番号に○をつけて下さい。

(17) ビジネスチャンス ○はいくつでも結構です。	1. 新規立地企業との取引 2. 阿賀野バイパスによる物流網の環境変化 3. 新エネルギー分野・省エネルギー分野への事業展開 4. 研究開発分野への新規参入 5. その他 ()
(18) 他産業（事業拡大等）への参入 ○はいくつでも結構です。	1. 農業部門への参入 2. 環境ビジネスへの参入 3. 異業種との連携によるビジネス拡大 4. その他 ()

阿賀野市産業経済実態調査

(事業者の方用)

ご協力をお願い

日頃から、市政の推進にご理解ご協力をいただき、ありがとうございます。
阿賀野市では、地域経済の活性化を図るため、市民をはじめ、行政、事業者など各関係機関団体が協働し、「にぎわいを創出する産業のまち阿賀野」を創り上げるため『阿賀野市産業経済振興基本計画』を策定いたします。

そこで、事業者の方からのご意見・お考えを参考にいたしたく、このアンケートを実施いたします。

この調査は、市内の事業所300社にお願いしています。

調査の結果は、基本計画策定のための貴重な資料にする他、広報誌や市のホームページを通じて皆様にお知らせします。

なお、回答いただきました内容は、すべて統計的に処理し、調査目的以外に使用することはありません。調査票の質問が多く、回答の際にはお手数をおかけしますが、なにとぞ趣旨をご理解いただき、調査にご協力くださいますよう、よろしく申し上げます。

返信期限

4月5日(火)

平成23年3月

阿賀野市長 天野市 榮

記入についてのお願い

- 1 調査票は、宛名の経営主ご本人が記入してください。
- 2 濃い鉛筆または黒のボールペンで記入してください。
- 3 お答えは、あてはまる項目の番号を○印で囲んでください。
- 4 「その他」に○印をつけられた方は()内に具体的なお答えを記入してください。
 - ・記入の終わった調査票は、同封の返信用封筒(切手不要)に入れ、4月5日(火)までに ご返送ください。
 - ・調査票、返信用封筒には住所、氏名を記入する必要はありません。
 - ・調査についてのご質問などがありましたら、下記までお問い合わせください。

阿賀野市商工観光課 TEL0250-62-2510 (内線344・346)

設問1：事業所の概要についてお聞きします。次の(1)から(5)についてあてはまる番号に○をつけてください。

(1) 経営者の年齢	1. 20代 2. 30代 3. 40代 4. 50代 5. 60代 6. 70代以上
(2) 事業所の場所 (複数回答可)	1. 安田地区 2. 京ヶ瀬地区 3. 水原地区 4. 笹神地区
(3) 事業部門	1. 化学 2. 鉄鋼・非鉄 3. 自動車 4. 機械加工 5. 電気・精密 6. 家庭用品・医療 7. 食料品 8. その他()
(4) 後継者	1. 後継者はいる 2. 後継者は必要だが、現時点はない 3. 未定である 4. 後継者を決める必要はない 5. その他()
(5) 従業員数	1. 正社員(名) } <内訳> 住まいの場所 2. パート(名) } 1. 阿賀野市在住(名) 合計(名) } 2. 他市町村在住(名)

設問2：経営上のことをお聞きします。それぞれの番号ごとに、当てはまる番号に○をつけてください。

(6) 売上高の推移 (3年前との比較)	1. 10%以上の増加 2. 5~10%の増加 3. 横ばい(±5%未満) 4. 5~10%の減少 5. 10%以上の減少 6. わからない
(7) 経営上の問題点 ○はいくつでも結構です。	1. 親会社からの受注減 2. 従業員確保ができない 3. 資金確保ができない 4. 経費の節減ができない 5. 営業力の不足 6. 原材料・資材の確保ができない 7. 経営ノウハウの不足 8. 幹線道路へのアクセスが悪い 9. 立地環境の変化(周囲の宅地化等) 10. その他()
(8) 今後の経営上の方針 ○はいくつでも結構です。	1. 新たな受注先・販路の確保 2. 新商品の開発 3. 人材確保 4. 他社との共同開発(新商品、新技術) 5. 地元の他産業との交流による情報収集 6. 業務拡大を通し、地元雇用・人材育成等の地域貢献 7. インターネット利用による販路拡大

	8. マーケティング調査 9. その他 ()
(9) あなたの会社の自慢・PR していきたいこと ○はいくつでも結構です。	1. 製品やサービスの質 2. ブランド力 3. 技術力 4. 企画力 5. 営業力 6. 人材 7. 環境対策 8. その他 ()

設問3：阿賀野市では、今後融資制度のあり方をきめ細かく設定していきたいと考えています。そこで、貴事業者の事業展開の中で最もふさわしい融資額をお聞きます。当てはまる番号に一つだけ○をつけてください。

(10) 融資金額について	1. 融資は必要ない 2. 300万円未満 3. 300～600万円未満 4. 600～1,000万円未満 5. 1,000～2,000万円未満 6. 2,000～3,000万円未満 7. 3,000万円以上
(11) 上記の使用目的	1. 設備投資 2. 運転資金 3. 借入金返済 4. その他 ()

設問4：阿賀野市で事業活動をする上で、次のことについてお聞きます。当てはまる番号に○をつけて下さい。

(12) 労働力の確保	①若い労働者	1. 確保しやすい 2. 確保しにくい 3. その他 ()
	②短期労働者	1. 確保しやすい 2. 確保しにくい 3. その他 ()
	③派遣労働者	1. 確保しやすい 2. 確保しにくい 3. その他 ()
	④外国人労働者	1. 確保しやすい 2. 確保しにくい 3. その他 ()
	⑤熟練労働者	1. 確保しやすい 2. 確保しにくい 3. その他 ()
	⑥再雇用労働力	1. 確保しやすい 2. 確保しにくい 3. その他 ()
	⑦その他の労働者	具体的に：

(13) 交通インフラの利用	①首都圏へのアクセス	1. 便利 3. その他 ()	2. 不便
	②新潟市へのアクセス	1. 便利 3. その他 ()	2. 不便
	③高速道路へのアクセス	1. 便利 3. その他 ()	2. 不便
	④港湾・空港へのアクセス	1. 便利 3. その他 ()	2. 不便
	⑤東北方面へのアクセス	1. 便利 3. その他 ()	2. 不便
	⑥その他のアクセス	具体的に：	
(14) 交流の機会	①公的機関主催の交流会	1. 必要 3. その他 ()	2. 不要
	②民間企業同士の交流会	1. 必要 3. その他 ()	2. 不要
	③下請け企業間の交流会	1. 必要 3. その他 ()	2. 不要
	④その他の交流会	具体的に：	

設問5：事業所の接待についてお聞きします。当てはまる番号に○をつけてください。

(15) 接待先の手配	1. 市内のお店や旅館などをよく利用する ↓ その理由	2. 市内のお店や旅館などはあまり利用しない ↓ その理由
当てはまる番号に○をつけてください。○はいくつでも結構です。	1. 料金 2. お湯 3. 料理 4. 施設 5. 接遇 6. 衛生 7. 安心安全 8. 静けさ 9. その他 ()	1. 料金 2. お湯 3. 料理 4. 施設 5. 接遇 6. 衛生 7. 安心安全 8. 騒々しい 9. その他 ()
(16) 社用で使うお土産は	1. 市内で調達 ↓	2. 市外で調達 ↓
それは何ですか、具体的にお書きください

設問6：社会・経済情勢が大きく変化する中、今後ビジネスチャンスと想定できる項目についてお聞きします。当てはまる番号に○をつけて下さい。

<p>(17) ビジネスチャンス ○はいくつでも結構です。</p>	<p>1. 新規立地企業との取引 2. 阿賀野バイパスによる物流網の環境変化 3. 新エネルギー・省エネルギー分野への事業展開 4. 研究開発分野への新規参入 5. その他()</p>
<p>(18) 他産業(事業拡大等)への参入 ○はいくつでも結構です。</p>	<p>1. 環境ビジネスへの参入 2. 地元の同一業種との連携強化 3. 異業種との連携によるビジネス拡大 4. 農業分野やバイオ産業との連携 5. その他()</p>

阿賀野市産業経済実態調査

(事業者の方用)

ご協力をお願い

日頃から、市政の推進にご理解ご協力をいただき、ありがとうございます。
阿賀野市では、地域経済の活性化を図るため、市民をはじめ、行政、事業者など各関係機関団体が協働し、「にぎわいを創出する産業のまち阿賀野」を創り上げるため『阿賀野市産業経済振興基本計画』を策定いたします。

そこで、事業者の方からのご意見・お考えを参考にいたしたく、このアンケートを実施いたします。

この調査は、市内の事業所300社にお願いしています。

調査の結果は、基本計画策定のための貴重な資料にする他、広報誌や市のホームページを通じて皆様にお知らせします。

なお、回答いただきました内容は、すべて統計的に処理し、調査目的以外に使用することはありません。調査票の質問が多く、回答の際にはお手数をおかけしますが、なにとぞ趣旨をご理解いただき、調査にご協力くださいますよう、よろしく願います。

返信期限

4月5日(火)

平成23年3月

阿賀野市長 天野市榮

記入についてのお願い

- 1 調査票は、宛名の経営主ご本人が記入してください。
- 2 濃い鉛筆または黒のボールペンで記入してください。
- 3 お答えは、あてはまる項目の番号を○印で囲んでください。
- 4 「その他」に○印をつけられた方は()内に具体的なお答えを記入してください。
 - ・記入の終わった調査票は、同封の返信用封筒(切手不要)に入れ、4月5日(火)までに ご返送ください。
 - ・調査票、返信用封筒には住所、氏名を記入する必要はありません。
 - ・調査についてのご質問などがありましたら、下記までお問い合わせください。

阿賀野市商工観光課 TEL0250-62-2510 (内線344・346)

設問4：事業所の接待についてお聞きします。当てはまる番号に○をつけてください。

(13) 接待先の手配	1. 市内のお店や旅館などをよく利用する ↓ その理由	2. 市内のお店や旅館などはあまり利用しない ↓ その理由
	1. 料金 2. お湯 3. 料理 4. 施設 5. 接客 6. 衛生 7. 安心安全 8. 静けさ 9. その他 ()	1. 料金 2. お湯 3. 料理 4. 施設 5. 接客 6. 衛生 7. 安心安全 8. 騒々しい 9. その他 ()
(14) 社用で使うお土産は	1. 市内で調達 ↓	2. 市外で調達 ↓
	それは何ですか、 具体的にお書きください ----- ----- -----	----- ----- -----

設問5：阿賀野市では、今後融資制度のあり方をきめ細かく設定していきたいと考えています。そこで、貴事業者の事業展開の中で最もふさわしい融資額をお聞きします。当てはまる番号に一つだけ○をつけてください。

(15) 融資金額について	1. 融資は必要ない	2. 300万円未満
	3. 300～600万円未満	4. 600～1,000万円未満
(16) 上記の使用目的	5. 1,000～2,000万円未満	6. 2,000～3,000万円未満
	7. 3,000万円以上	
	1. 設備投資	
	2. 運転資金	
	3. 借入金返済	
	4. その他 ()	

～にぎわいを創出する産業のまち阿賀野～

【阿賀野市産業経済振興基本計画】 市外生活者アンケート調査

阿賀野市（あがのし）は平成16年4月に、これまでの安田町、京ヶ瀬村、水原町、笹神村の4町村が合併して誕生しました。

このたび、阿賀野市の産業（農業や商工業、観光など）の振興を目的とした「阿賀野市産業経済振興基本計画」を策定することとなりました。これにあたり、阿賀野市外に居住する新潟市民の皆様、阿賀野市のイメージや認知度を調査しております。

このアンケートは目的外に使用することはありませんので、率直なご意見を回答して頂ければ幸いです。

あなたご自身のことについてお答えください。

問1 次の①～③について、該当する番号を○で囲んでください。

①性別	1. 男性 2. 女性
②年齢	1. 20代 2. 30代 3. 40代 4. 50代 5. 60代 6. 70代 7. 80代以上
③お住まいの地区	1. 中央区 2. 東区 3. 西区 4. 北区 5. 江南区 6. 秋葉区 7. 南区 8. 西蒲区

問2 次の①～②について、該当する番号を1つ○で囲んでください。

①阿賀野市を訪れるおおむねの頻度は？	1. ほぼ毎日 2. 毎週 3. ひと月に数回 4. 年間に数回 5. 数年に1回程度 6. 訪問したことがない
②訪問した主な目的は何ですか。	1. 観光 2. 飲食 3. 買物 4. 温泉 5. イベント 6. 商用 7. 親戚・友人への訪問 8. その他()

問3 過去に訪れたことのある場所すべてを○で囲んでください

1. 瓢湖 2. 天朝山 3. 無為信寺 4. 水原代官所 5. 六斎市 6. 五頭温泉郷 7. 五頭山 8. うららの森 9. 地ビール園 10. やまびこ通り 11. サントピアワールド 12. 孝順寺 13. 梅護寺 14. 宝珠山 15. 宝珠温泉 16. ホテルやすらぎ 17. ゴルフ場 18. 産業団地 19. 水原本町商店街 20. その他()
--

阿賀野市のことについてお答えください。

問4 あなたの考える“阿賀野市のブランド”とは何ですか。該当する番号3つまでを○で囲んでください。

1. ヤスダヨーグルト 2. コシヒカリ 3. お菓子（白鳥の卵、笹団子、椿もち等） 4. やすだ瓦 5. 三角だるま 6. 酒 7. 農産物 8. 豆腐・油揚げ 9. ごずっちょ 10. 瓢湖・白鳥 11. 天朝山 12. 無為信寺 13. 水原代官所 14. 五頭温泉郷 15. 五頭山 16. うららの森 17. 地ビール園 18. やまびこ通り 19. サントピアワールド 20. 孝順寺 21. 梅護寺 22. 宝珠山 23. 産業団地 24. その他()
--

